

府中市中心市街地活性化協議会

第1回 会議資料

【資料1】 中心市街地活性化基本計画の概要

1. 「中心市街地活性化に関する法律」の概要と位置づけ
2. 策定体制
3. 目標・指標
4. エリアマネジメント会議の概要と連携(Loveふちゅう賑わい創出委員会)
5. 設定区域
6. 今後のスケジュール

【資料2】 府中市中心市街地の現況と課題(弱み、強み)

1. 府中市中心市街地の広域的な位置づけ
2. 府中市中心市街地の現況と課題

【資料3】 府中市中心市街地の重点事業とまちづくりの考え方

1. 事業候補の概要
2. まちづくりの考え方

平成27年4月21日

府中市

1. 「中心市街地活性化に関する法律」の概要と位置づけ

平成10年に成立した「中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律」は、平成18年に「中心市街地の活性化に関する法律」として改正された。

《「中心市街地の活性化に関する法律」のポイント》

1. 基本理念・責務規定の創設

- 中心市街地活性化についての基本法的性格を踏まえ、基本理念を創設
- 国、地方公共団体及び事業者の責務規定を創設

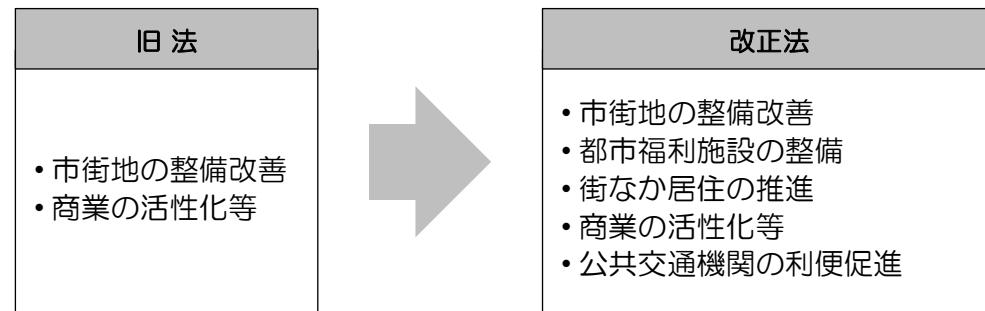
2. 国による「選択と集中」の仕組みの導入

- 基本計画の内閣総理大臣の「認定」制度

3. 多様な関係者の参画を得た取組の推進

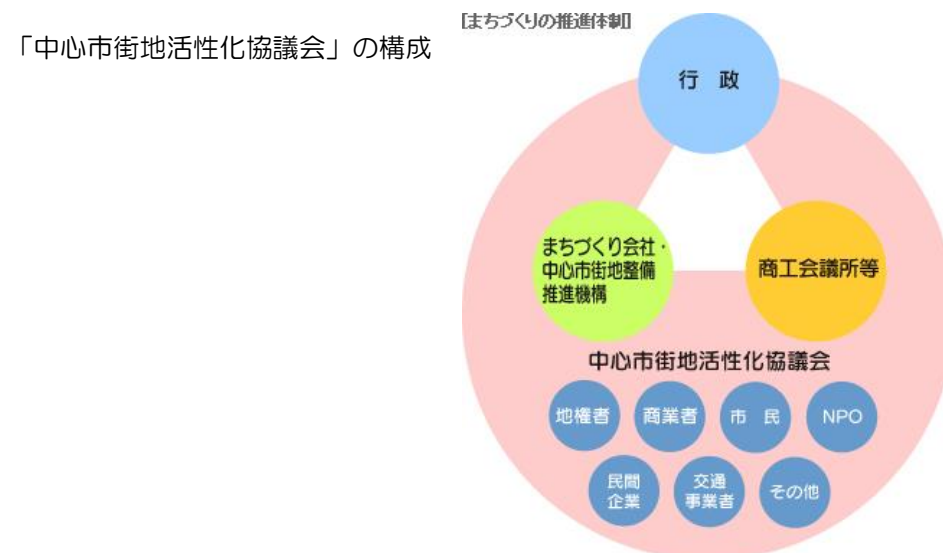
- 多様な民間主体が参画する中心市街地活性化協議会の法制化
※旧法では「中心市街地整備推進機構(TMO)」が位置づけられてた。

4. 支援措置の大幅な拡充(認定基本計画)



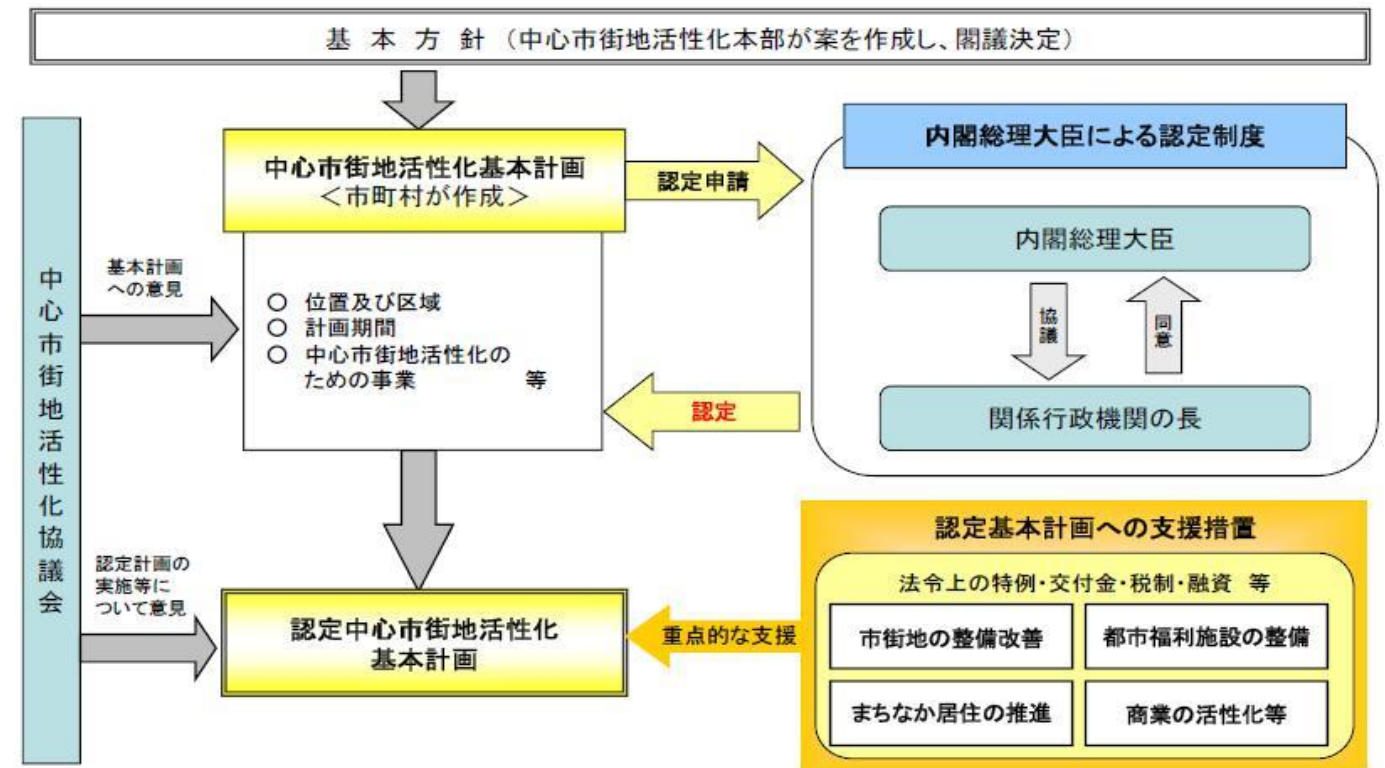
5. 合理的目標値の設定と施策実施状況・目標達成状況のフォローアップの義務付け

- 認定計画においては、毎年度フォローアップレポートの国への提出が必要



出典：国土交通省「よくわかる中心市街地のまちづくり」ホームページ
http://www.mlit.go.jp/crd/index/pamphlet/04/index.html

《中心市街地活性化法のスキーム》



出典：国土交通省「よくわかる中心市街地のまちづくり」ホームページ
http://www.mlit.go.jp/crd/index/pamphlet/06/index.html

《中心市街地活性化の意義》

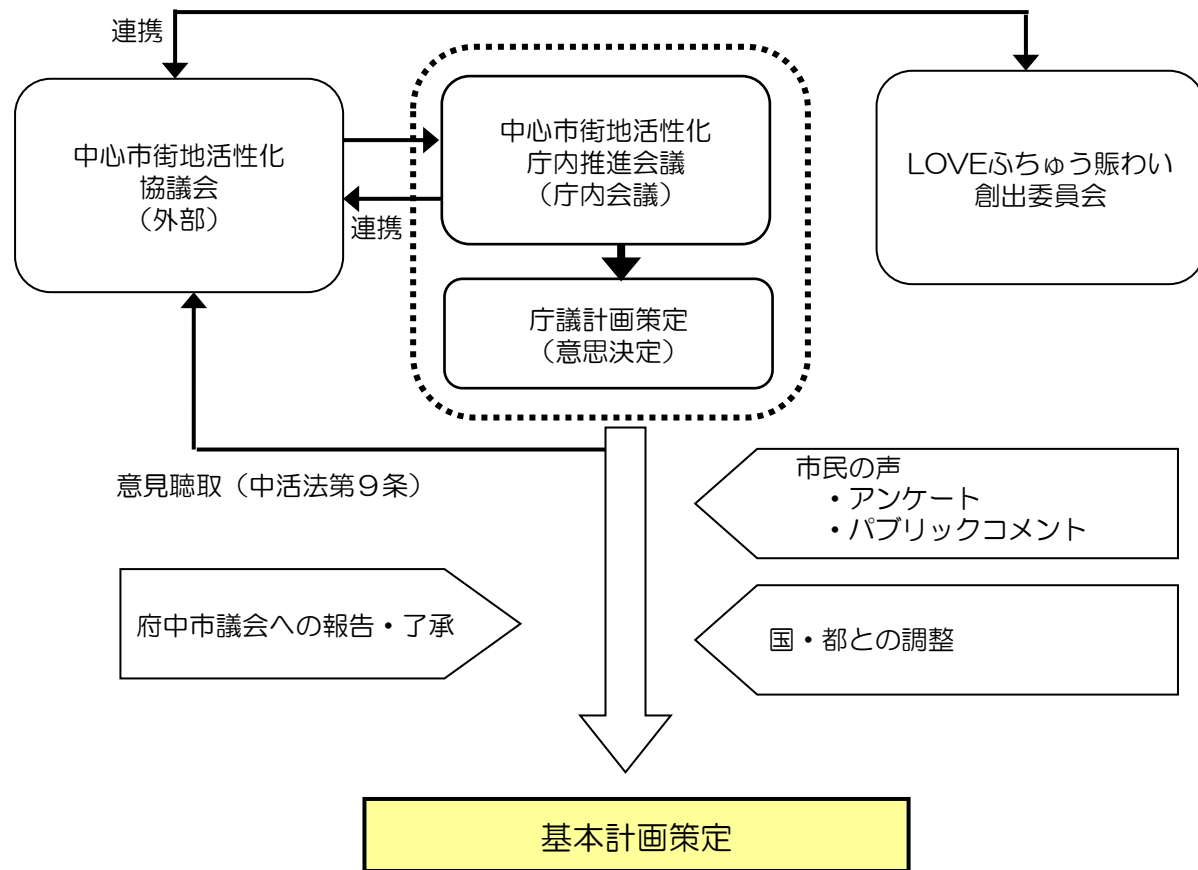
「中心市街地の活性化を図るための基本的な方針」(閣議決定)においては、中心市街地活性化の意義を下記のように位置づけている。

人口減少・少子高齢社会を迎える中で、都市機能の無秩序な拡散に歯止めをかけ、多様な都市機能がコンパクトに集積した、子どもや高齢者を含めた多くの人にとって暮らしやすい、歩いて暮らせる、にぎわいあふれるまちづくりを進めていくことが必要。

地域における社会的、経済的、文化的活動の拠点となるにふさわしい
魅力ある中心市街地の活性化

- ① 商業、公共サービス等の多様な都市機能が集積し、住民や事業者へのまとまった便益を提供できる。
- ② 多様な都市機能が身近に備わることから、高齢者等にも暮らしやすい生活環境を提供できる。
- ③ 公共交通ネットワークの拠点として整備される、既存の都市ストックが確保されるとともに、歴史的・文化的背景等と相まって、地域の核として機能できる。
- ④ 商工業者その他の事業者や各層の消費者が近接し、相互に交流することにより効率的な経済活動を支える基盤としての役割を果たすことができる。
- ⑤ 過去の投資の蓄積を活用しつつ、各種の投資を集中することにより、投資の効率性が確保できる。
- ⑥ コンパクトなまちづくりが、地球温暖化対策に資するなど、環境負荷の小さなまちづくりにもつながる。

2. 策定体制



3. 目標・指標

近隣市で進む再開発事業や本市東部地域で予定される大規模開発事業など広域的な商業・経済圏域との連携を更に深めるため、本市の中心市街地で進める個々の事業や歴史的資源などをひとまとまりとして捉え、戦略的にまちづくりを展開する必要があります。また、府中駅周辺においてエリアマネジメントを目指した地域の取組が活発化しつつあり、このような民間活力と協働した対応も求められます。

そこで、府中駅周辺のまちづくりを一体的にとりまとめ、戦略的にまちづくりを展開することを目的に中心市街地活性化基本計画を策定する。

《中心市街地活性化基本計画の目標(案)》

賑わい創出による市民や来街者が集い交流する歴史ある中心市街地の形成

中心市街地活性化基本計画の策定にあたっては、中心市街地の活性化の目標の設定と、その目標の達成状況を評価するための指標の設定が必要となる。

目標指標は、活性化基本計画の進捗状況を毎年把握できるように、定量的かつ定期的に取得できる指標とすることが望ましい。

中心市街地の活性化の目標と目標指標(例)

| 基本的な方針 | 中心市街地の活性化の目標 | 目標指標 |
|-------------------------------|--------------------|-------------------------------------|
| 商業機能の強化を図り活気にあふれ、賑わいの満ちたまちづくり | 目標① 商業によるにぎわい創出 | ・ 街なかの商業店舗数(店/年) ・ 府中駅の乗降者数(人/年) |
| まちの魅力を高めるため、安全・安心でゆとりあるまちづくり | 目標② 街なか滞在型観光振興 | 歩行者通行量(人/日) ※下記参照 |
| 安心安全で暮らしやすいまちづくり | 目標③ 街なか居住推進 | 中心市街地夜間人口(人) |

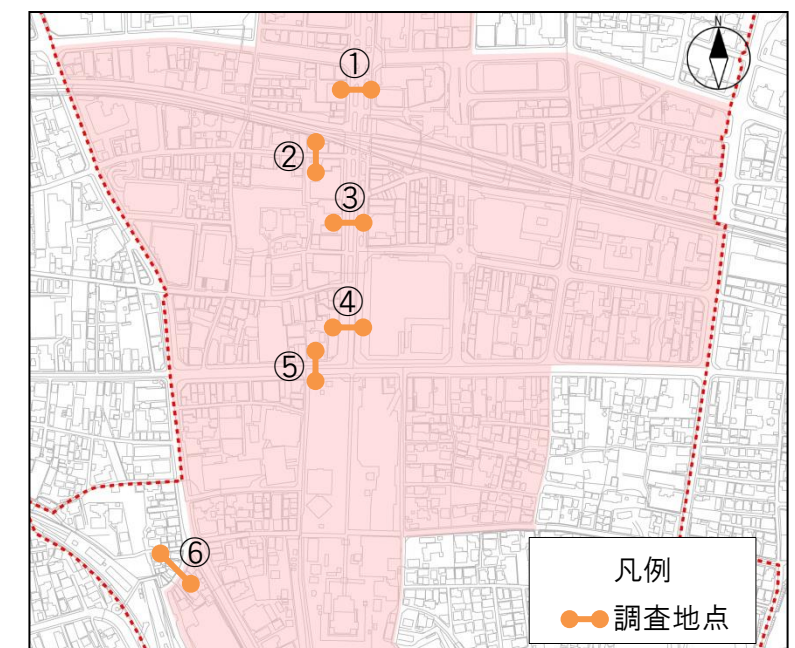
※歩行者交通量調査について

歩行者交通量調査を下記の日時で実施した。
(現在、調査結果をとりまとめ中)

■調査日時
平成27年4月12日(日)
7:00~22:00(15時間)

- 調査地点
- ① 寿町1丁目交差点南
 - ② 宮西国際通り商店会
 - ③ 府中駅南
 - ④ フォーリス前
 - ⑤ 大國神社前
 - ⑥ 本町商店会

計:6地点



4. エリアマネジメント会議の概要と連携(L♡veふちゅう賑わい創出委員会)

■まちの現状と課題

賑わいづくりに関して

けやき並木周辺には賑わいにつながるけやき並木や大國魂神社、東京競馬場、祭り、イベントなどの歴史的、文化的資源があります。そういった資源を有効活用するための取り組みや駅周辺の経済活動の活性化、地域間コミュニティの連携・協力が欠かせないものとなります。

また、けやき並木周辺では夜間に暗く危険と感じるとの意見もあり、安全性に配慮した取り組みが必要となっております。

けやき並木周辺では、東京オリンピックの開催も視野に入れながら、外国人に向けた企画を考え、賑わいづくりにつなげることも必要です。

プロモーションに関して

けやき並木周辺において、イベント活動は年間40回程度開催されていますが、イベント内容や時間、場所など市民に対してのアピールが不足しております。また、府中の外部にもPR出来ておらず他都市に比べると知名度が低いなどの情報発信力が不足しております。

けやき並木の保護に関して

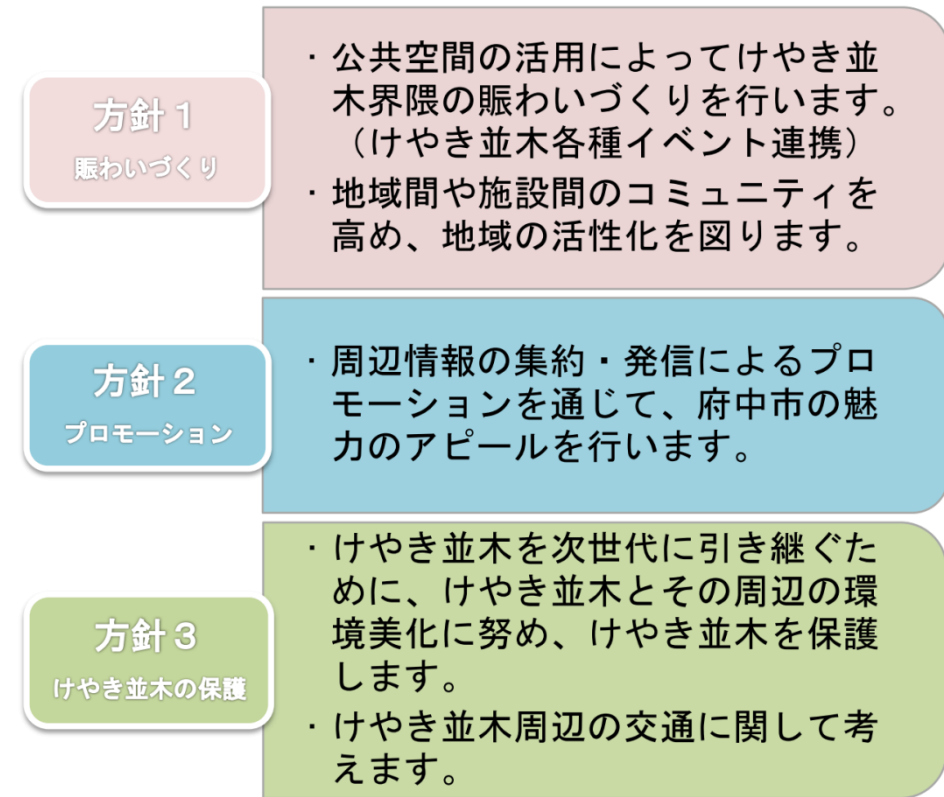
けやき並木については、周辺建築物の高層化、周囲が車道、歩道とも舗装化によって踏み固められたことによる土壌の硬化などの要因と、日常の維持管理における剪定や剪定後の養生など樹木保護対策が不十分であったことにより樹木衰退の危険性があります。共有財産として、将来にけやき並木を残すことが重要であり、地域の協力が不可欠です。そこで、歴史と伝統を活用しながらけやき並木を保護するため「まち」に競争力をつけ、地域が積極的に参加できるけやき並木の保護管理に向けた体制づくりが必要です。

また、駅前の交通混雑を解消する取組や大型バスの停留所不足、観光動線の確保、駐輪場の整理などの交通問題などの課題があります。

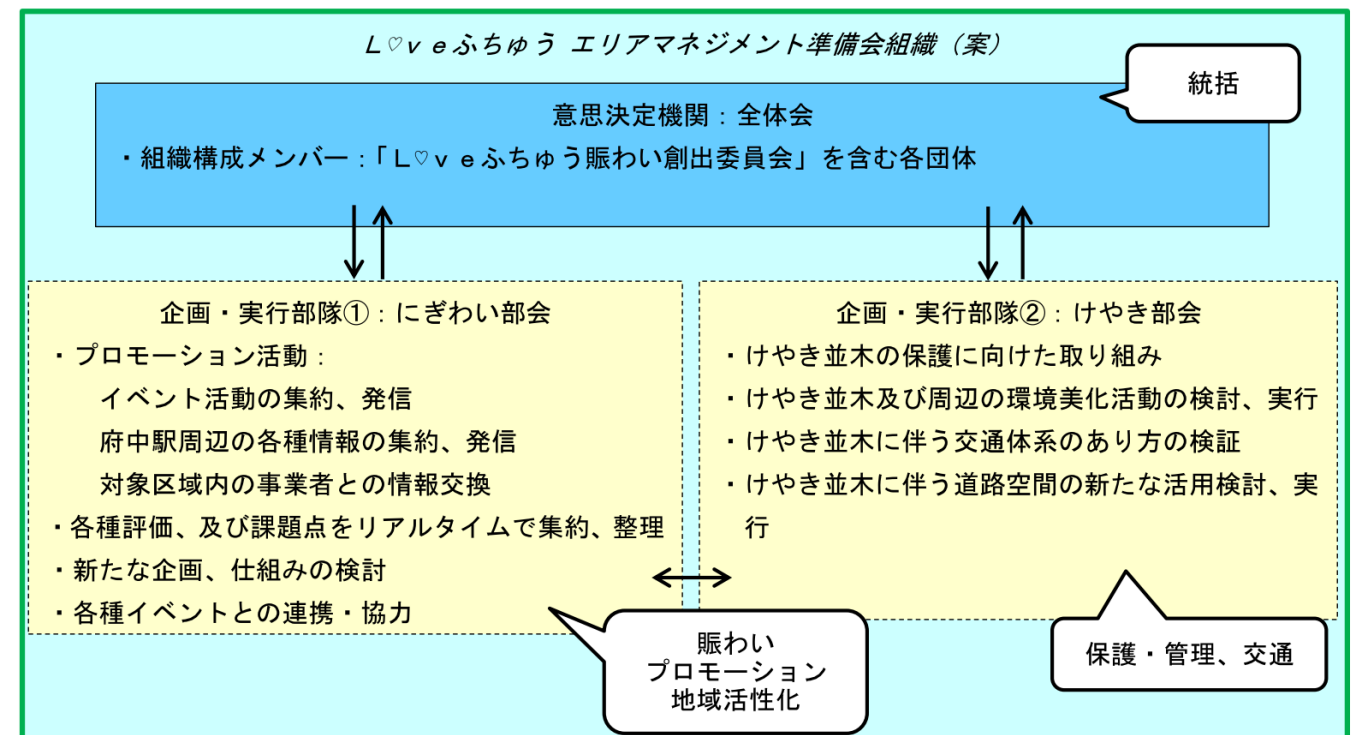
■活動の目的(案)

中心市街地の賑わい性の強化を図り、府中市全域の活性化とけやき並木をより多くの人に知ってもらい保護していく

■活動方針(案)



■準備会組織(案)

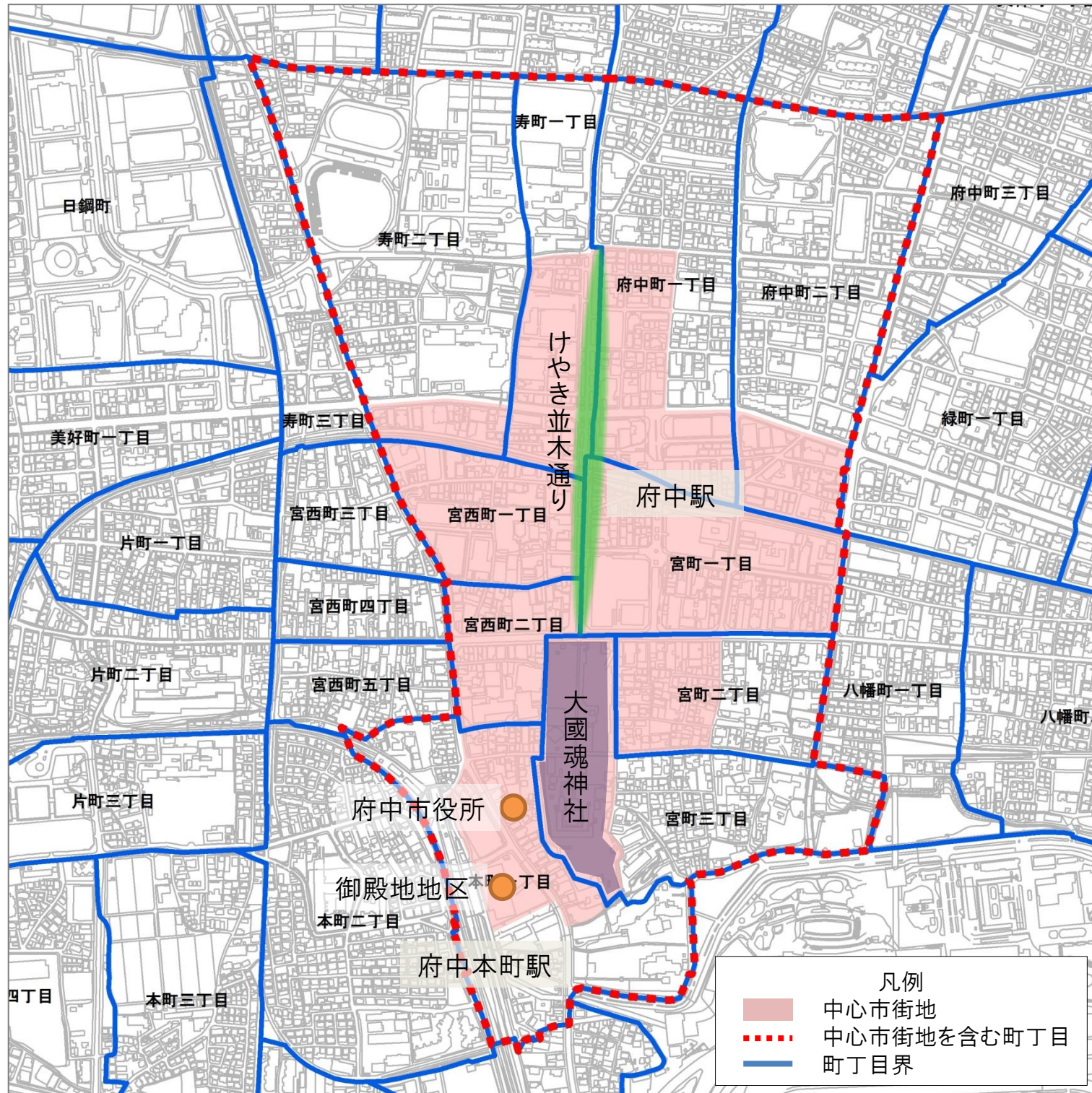


5. 設定区域～府中市中心市街地

商業の中心である府中駅周辺及びエリアマネジメントの賑わいづくりの中心であるけやき並木通りを包括する区域を中心市街地と設定

- ・ 設定区域の用途地域は大半が商業地域であり、行政サービス機能が集積している
- ・ 大國魂神社はけやき並木通りから繋がる良好な自然的環境を創出するとともにイベント等によるにぎわい創出に寄与している
- ・ 国史跡武蔵国府跡御殿地地区等多くの歴史的資源を含み、観光産業のポテンシャルを有する

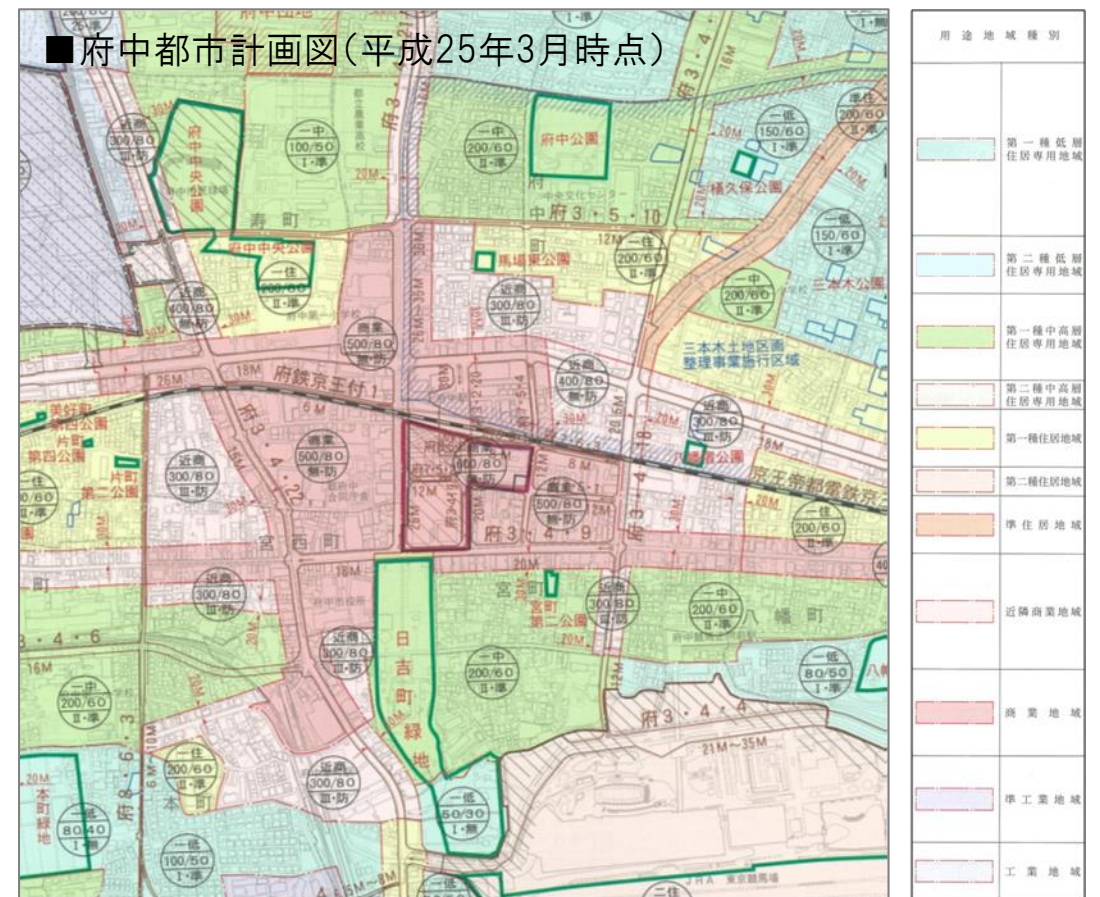
■ 中心市街地活性化区域図



■ 中心市街地活性化区域面積

※面積はGIS計測による

| 町丁目名 | 中心市街地を含む町丁目面積(ha) | |
|--------|-------------------|-----------|
| | 町丁目面積(ha) | 中心市街地(ha) |
| 寿町一丁目 | 8.01 | 4.46 |
| 寿町二丁目 | 19.42 | 1.60 |
| 府中町一丁目 | 14.10 | 5.63 |
| 府中町二丁目 | 15.87 | 2.56 |
| 本町一丁目 | 13.17 | 4.47 |
| 宮西町一丁目 | 5.57 | 5.57 |
| 宮西町二丁目 | 3.90 | 3.90 |
| 宮町一丁目 | 9.11 | 9.11 |
| 宮町二丁目 | 6.48 | 3.11 |
| 宮町三丁目 | 11.81 | 4.59 |
| 合計 | 107.45 | 45.02 |



6. 今後のスケジュール

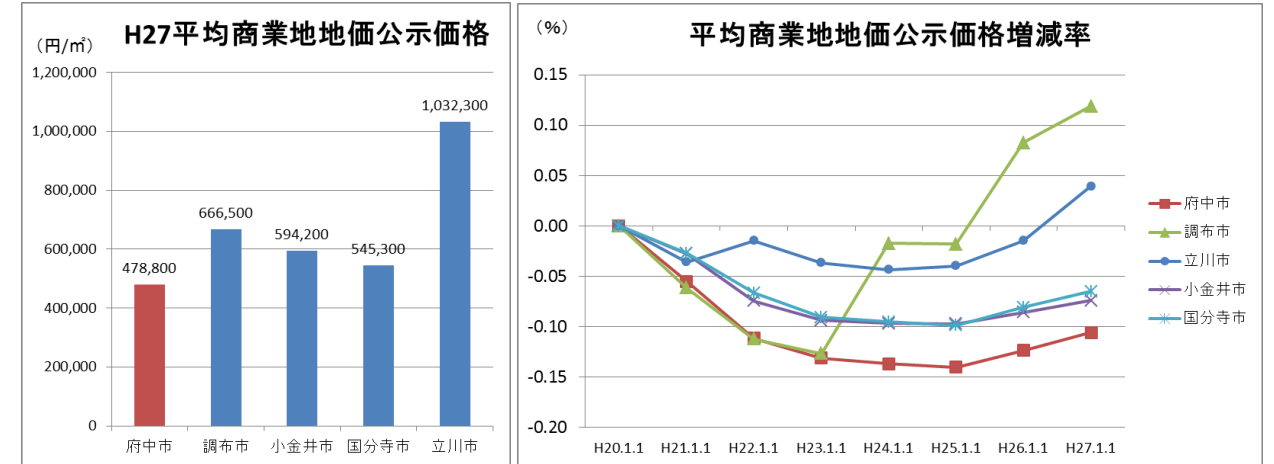
| 開催予定日時 | 議題予定 | 関係省庁等・エリアマネジメント |
|---------------------------|---|--|
| 第1回 4月21日(火) 14:30～ | (1)基本計画検討の概要 (2)府中市中心市街地の現況と課題(弱み、強み) (3)府中市中心市街地の重点事業とまちづくりの考え方 (4)中心市街地活性化協議会の設立 | |
| 第2回 5月19日(火) 15:00～ | (1)府中市中心市街地の現況の分析 (2)課題抽出 (3)方針の設定 | |
| 第3回 6月4日(木) 15:00～ | (1)方針の確定 (2)指標・数値目標の設定 (3)対象事業の検討 | エリアマネジメント準備会設立 |
| 第4回 7月2日(木) 15:00～ | (1)指標・数値目標の確定 (2)対象事業の確定 | 内閣府・関係省庁等説明 内閣府ヒアリング |
| 第5回 8月3日(月) 15:00～ | (1)基本計画案のまとめ (2)今後のスケジュールの整理 | 内閣府・関係省庁等説明 |
| 第6回 11月予定 | 関係機関協議等を踏まえた基本計画の見直し(必要に応じて) | 内閣府・関係省庁等説明 (議会) |
| 第7回 12月予定 | 基本計画申請前の報告 | 内閣府ヒアリング 基本計画案のパブリックコメント |
| 平成28年1月～ | 6月上旬 フォローアップ審議開始 6月下旬 基本計画認定(予定) | 内閣府・関係省庁等調整 エリアマネジメント協議会設立予定(平成28年6月) |

1. 府中市中心市街地の広域的な位置づけ

(1) 周辺市の商業と人口 ※再開発が進行または予定されている近隣市街地を対象に調査し、府中市と比較した。

- 各市の平成27年の平均商業地価公示価格を比較すると府中市が最も低い
- 平成20年からの増減率を見ると平成25年以降回復傾向にあるが、他市と比べると府中市が最も緩やかである
- JR中央線駅の立川駅、国分寺駅の500m圏の事業所数は増加傾向にあるのに対し、**府中駅は横ばい**となっている
- 府中駅と調布駅はJR中央線駅に比べ、500m圏及び1000m圏に人口が集中している
- 府中駅500m圏の人口は平成12年から1.25倍に増加している

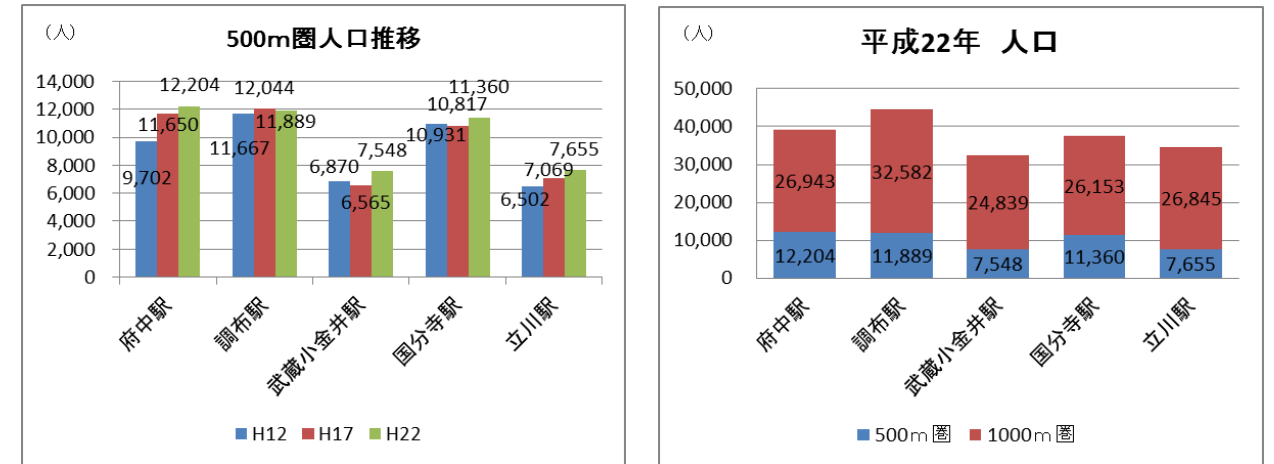
■ 平均商業地価公示の推移及び現状の比較



出典：平成27年地価公示

出典：平成20～27年地価公示

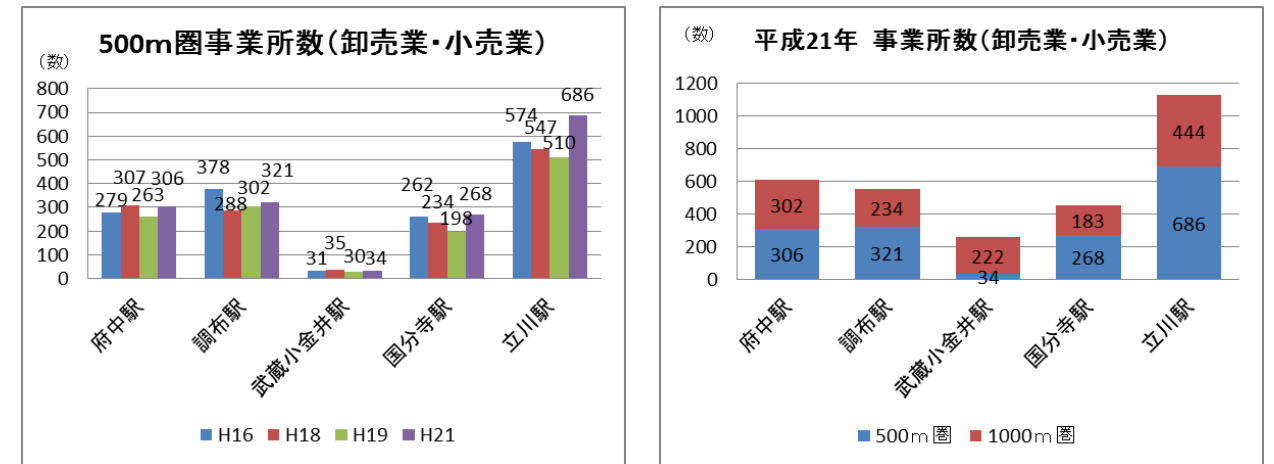
■ 人口の比較



出典：平成12、17、22年国勢調査

出典：平成22年国勢調査

■ 卸売業・小売業事業所数の比較



出典：平成16、19年商業統計、平成18年事業所・企業統計、平成21年経済センサス



■ 近隣市再開発事業一覧

| 駅名 | 事業名 | 事業完了年 | 延べ面積 |
|-------------------|----------------------|---------------|----------|
| 京王府中駅 | 府中駅南口第一地区再開発事業 | 平成29年2月 | 56,400㎡ |
| 京王調布駅 | 調布駅南口東地区市街地再開発事業 | 平成27年3月20日 | 25,366㎡ |
| | 調布駅北第1B地区市街地再開発事業 | 平成27年9月(変更予定) | 15,209㎡ |
| | 調布駅北第1A地区第一種市街地再開発事業 | 平成30年(変更予定) | 17,441㎡ |
| JR武蔵小金井駅 | 武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発 | 平成31年度 | 105,000㎡ |
| JR国分寺駅 西武線国分寺駅 | 国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業 | 平成30年度 | 89,200㎡ |
| JR立川駅 | 立川駅北口西地区第一種市街地再開発事業 | 平成28年7月 | 58,550㎡ |

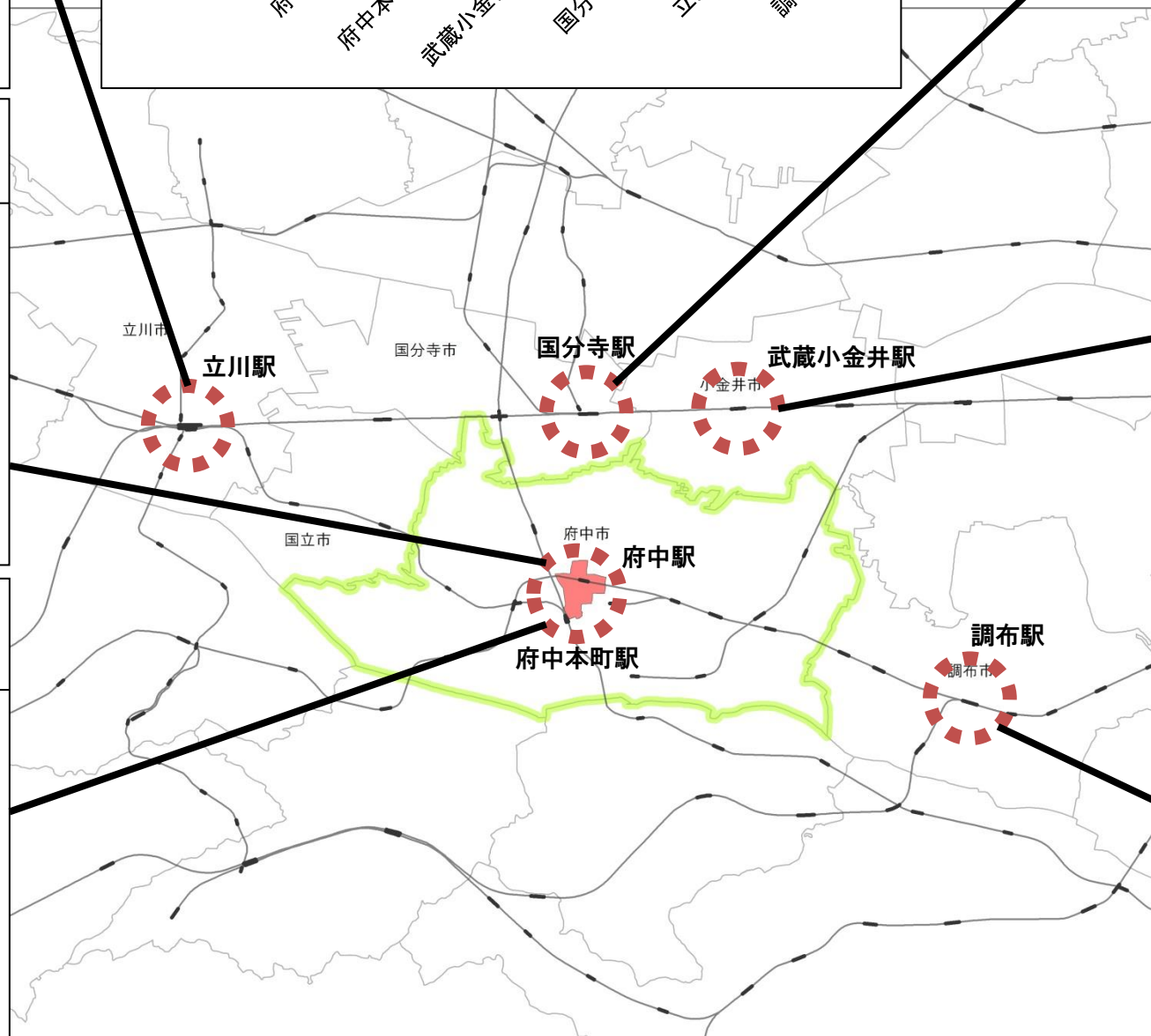
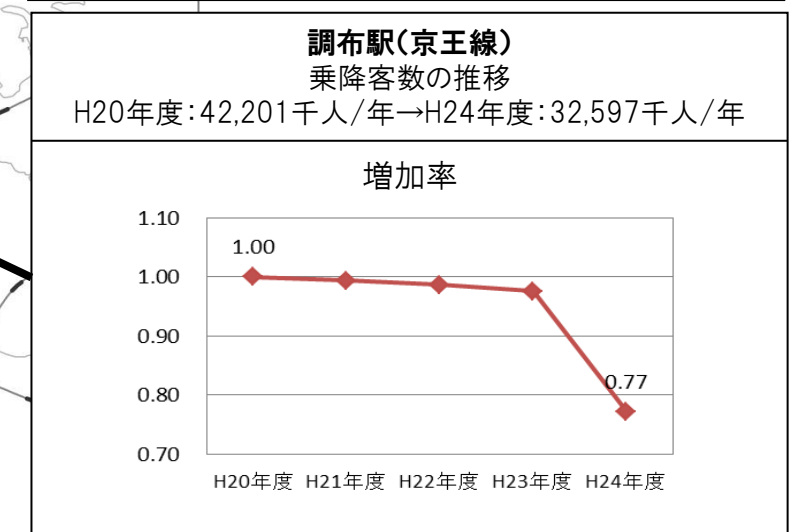
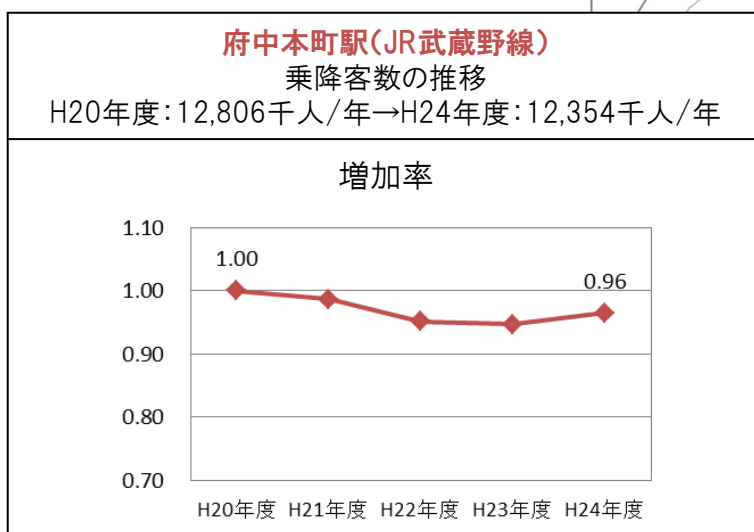
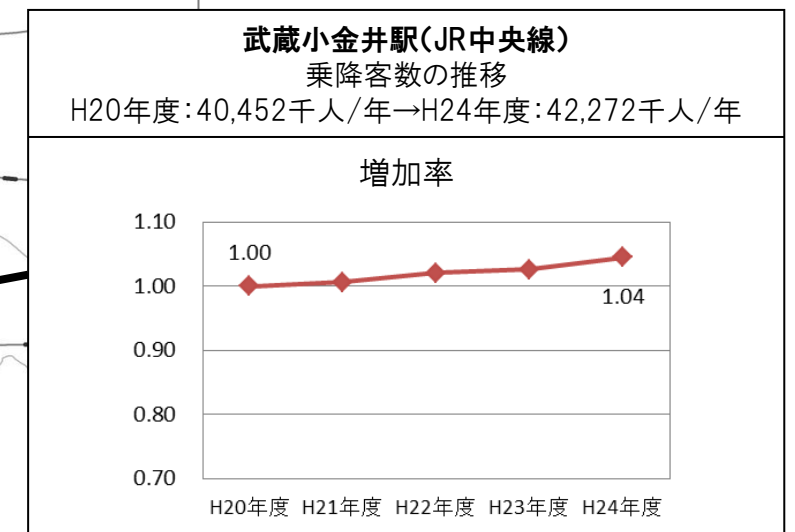
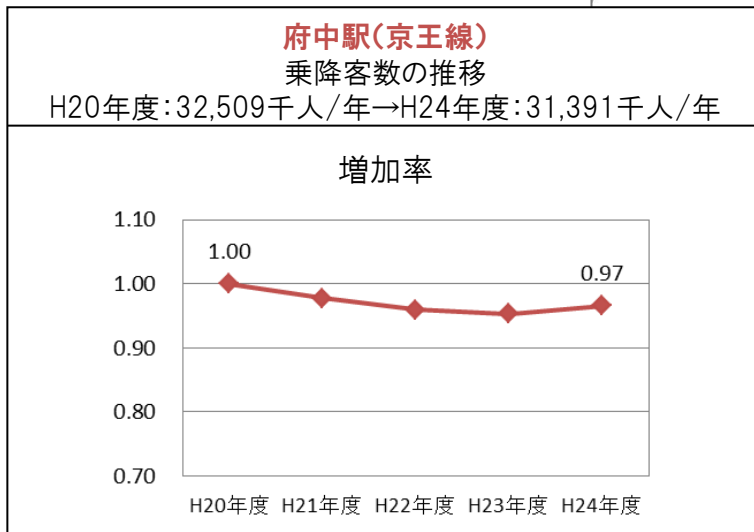
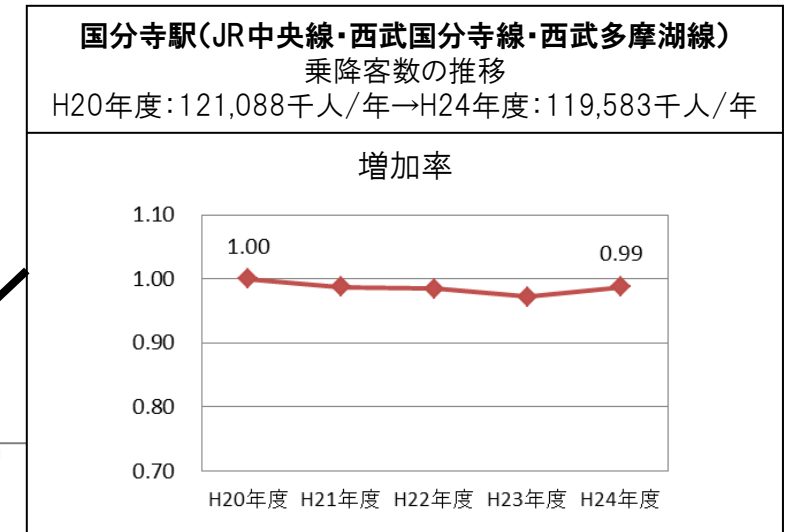
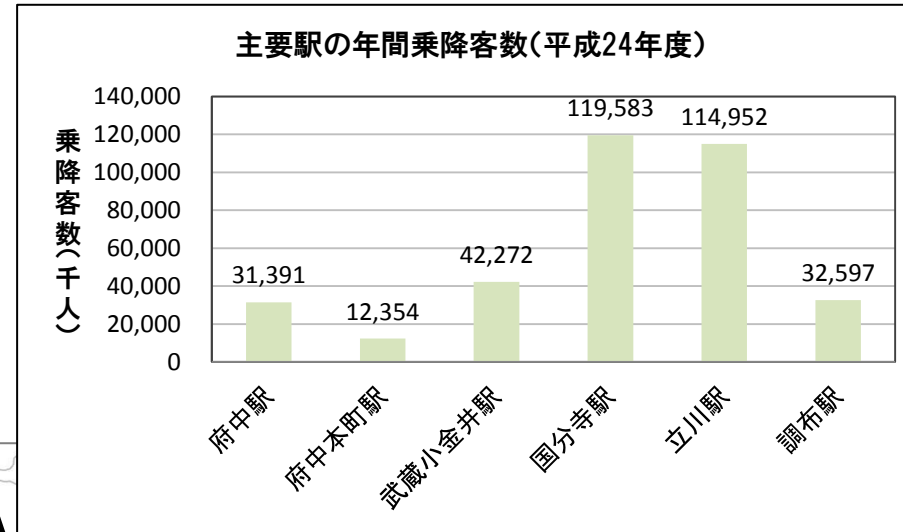
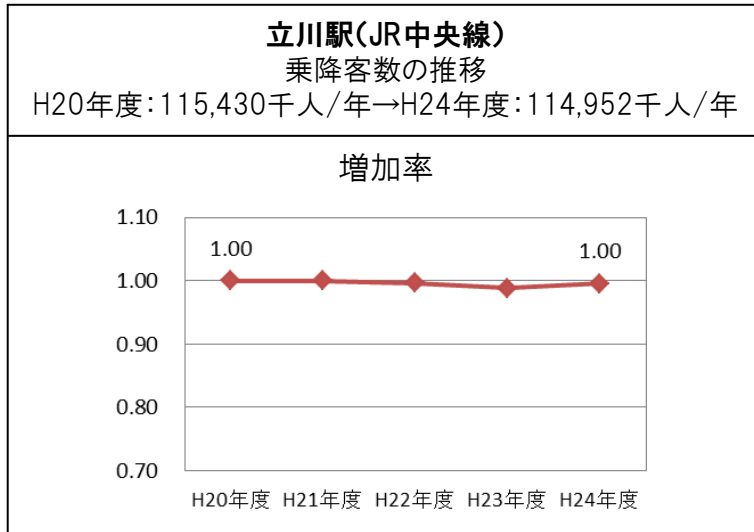
■ 都市整備用地(府中市)

| 駅名 | 事業名 | 事業完了年 | 延べ面積 |
|-----------|--------------------------------|-------|----------|
| 西武多摩川線多磨駅 | 調布基地跡地府中地区都市整備用地(イトーヨーカドー立地予定) | 平成32年 | 133,700㎡ |

1. 府中市中心市街地の広域的な位置づけ

(2) 周辺の主要駅の乗降客数

- 周辺の主要駅の乗降客数を比較すると、JR線と西武線の乗換駅である国分寺駅が最も多い
- 中央線駅の乗降客数が増加傾向にあるのに対し、京王線駅の乗降客数は減少傾向にある
- 府中駅・府中本町駅の乗降客数は減少傾向にある

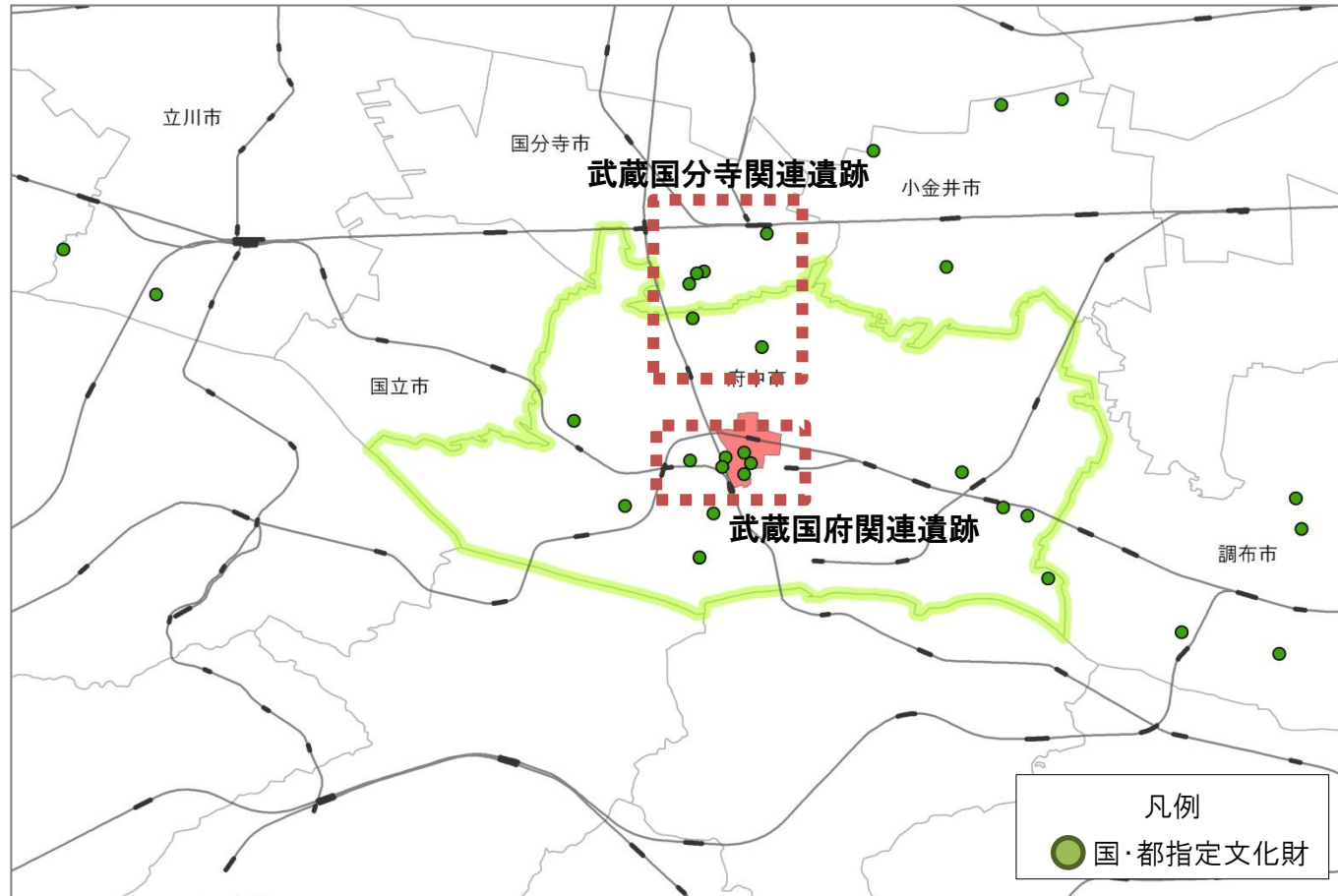


1. 府中市中心市街地の広域的な位置づけ

(3) 歴史的文化的資源

- ・ 府中市は、武蔵国府や旧甲州街道の宿場町として栄えたことから、文化財や史跡等の歴史的文化的資源が多く存在する
- ・ 中心市街地には、「大國魂神社」や「馬場大門のケヤキ並木」等の歴史的文化的資源が存している
- ・ 府中駅周辺では、「くらやみ祭」や「けやきフェスタ」等のお祭やイベントが年間を通して40回程度開催されており、府中駅周辺の活気と賑わいを創出している

■多摩地域の国・都指定の文化財位置図



■府中駅周辺で開催されているイベント

くらやみ祭



大國魂神社の例大祭である「くらやみ祭」は、都指定無形民俗文化財として指定されており、千年近い歴史を持つ。お祭期間中の来場者数は約70万人にものぼり、市内の催事としては最も多い。

主なお祭・イベント

- ・ 府中マルシェ(年間)
- ・ 大國魂神社流鏝馬奉納(6月)
- ・ 100万人のキャンドルナイト in府中(6月)
- ・ すもも祭(7月)
- ・ 商工まつり(8月)
- ・ けやきフェスタ(8月)
- ・ くり祭(9月)
- ・ JAZZ in 府中(10月)

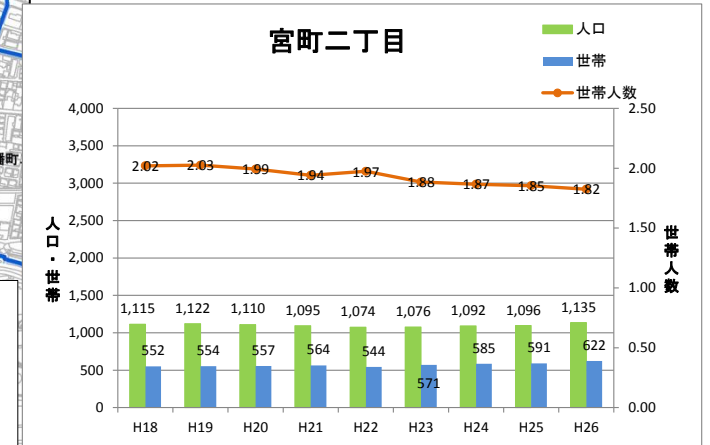
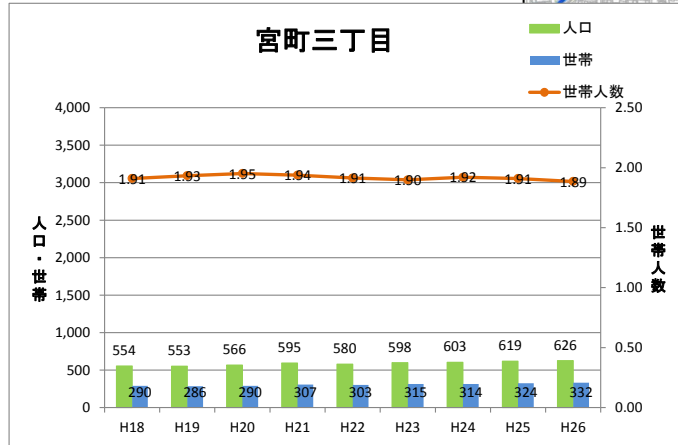
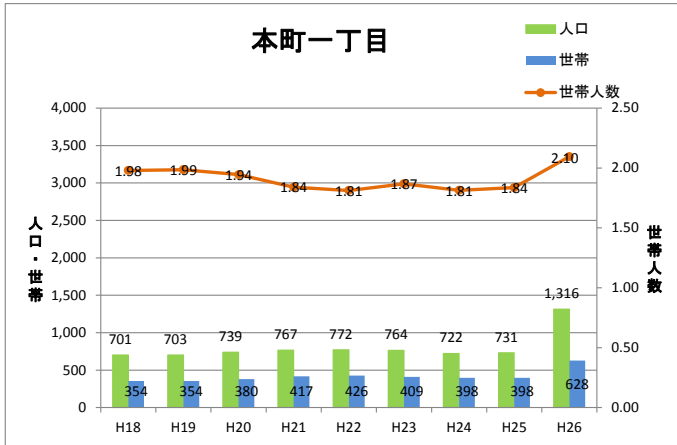
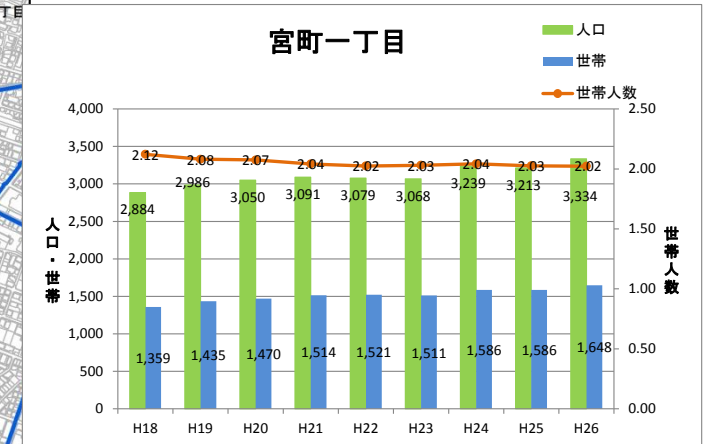
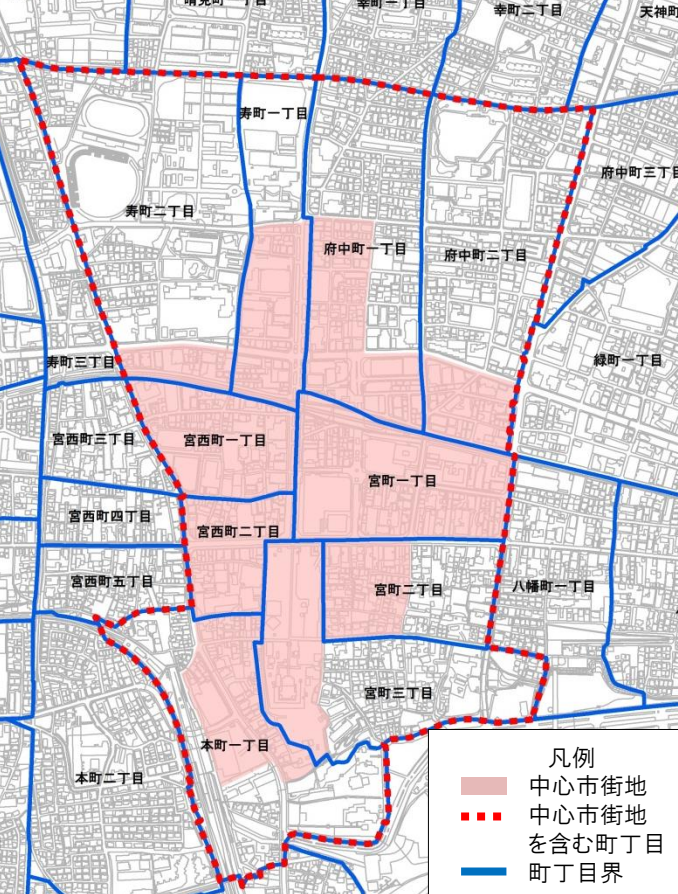
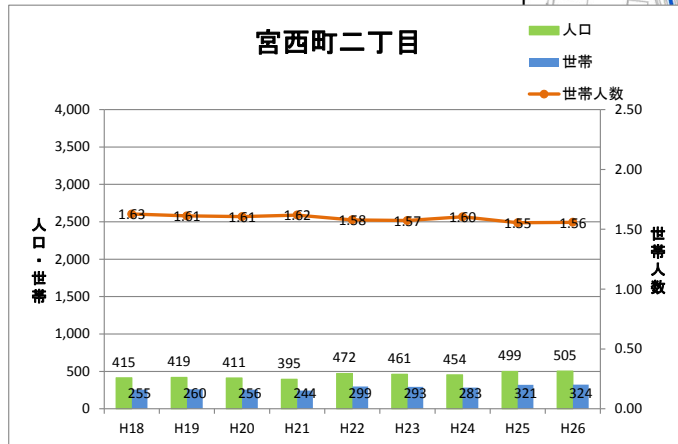
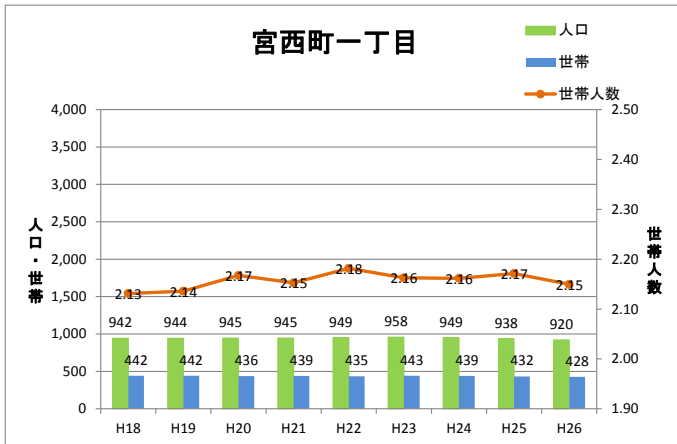
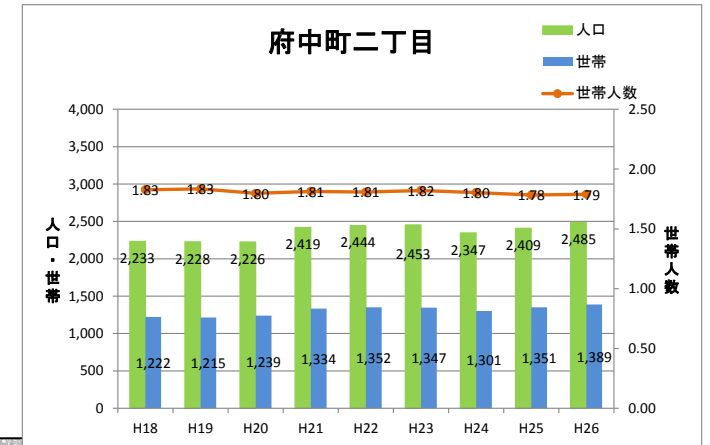
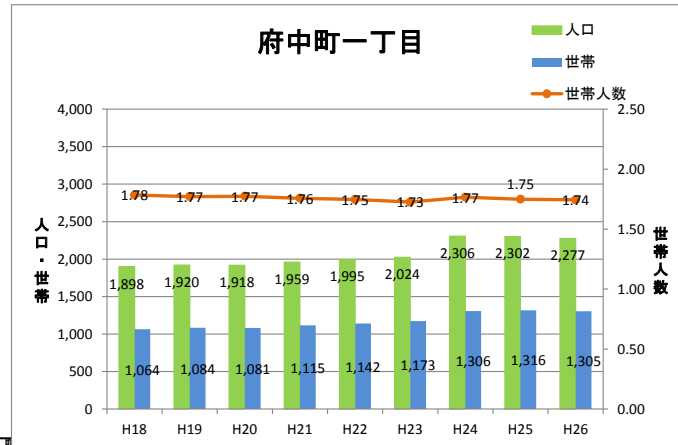
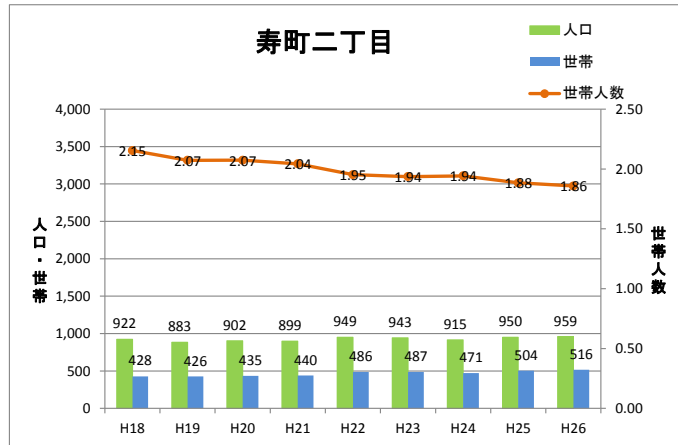
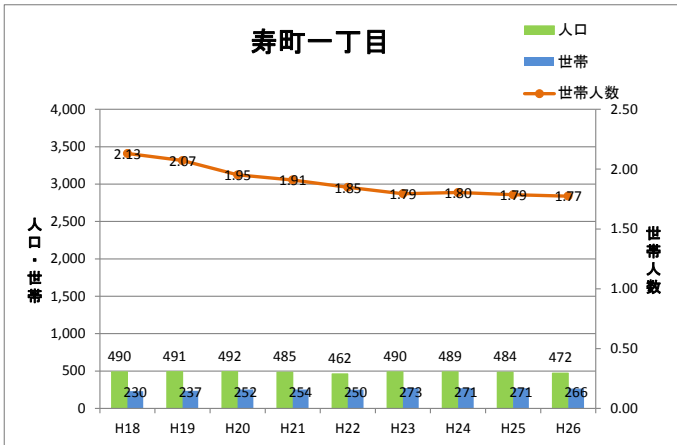
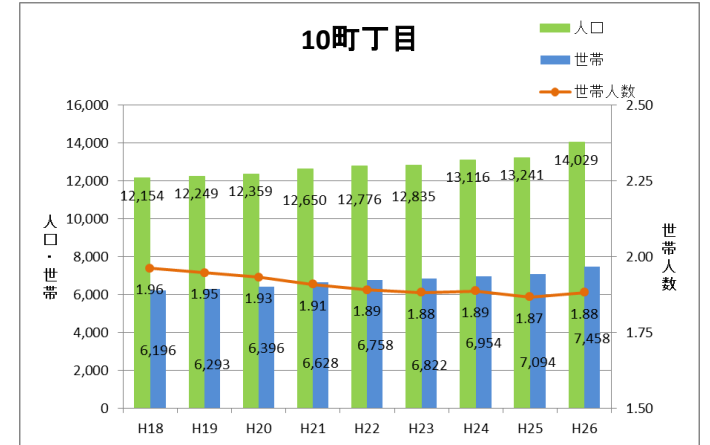
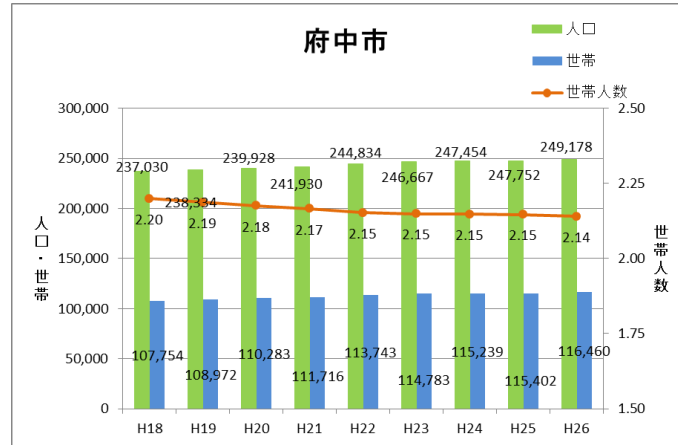
■中心市街地周辺の文化財位置図



2. 府中市中心市街地の現況と課題

(1) 人口

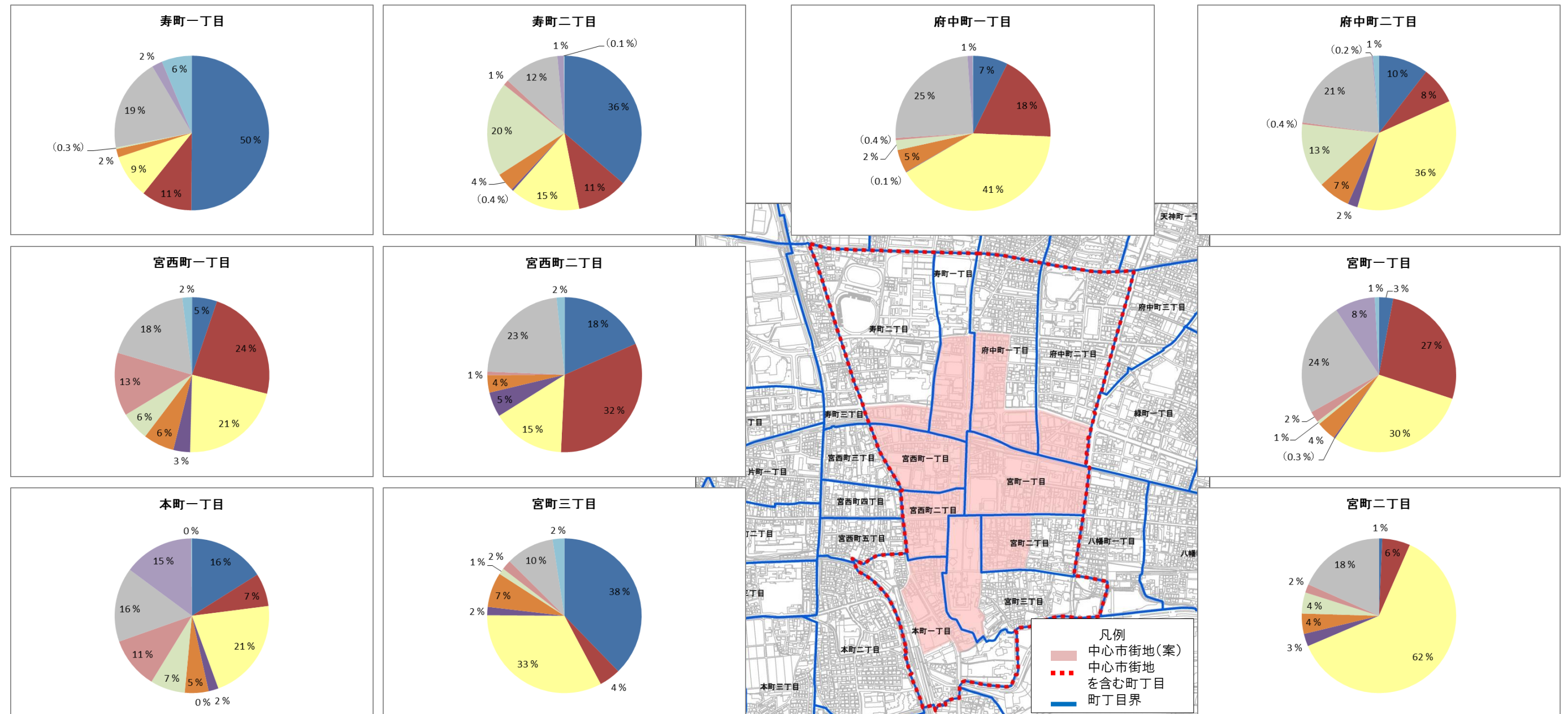
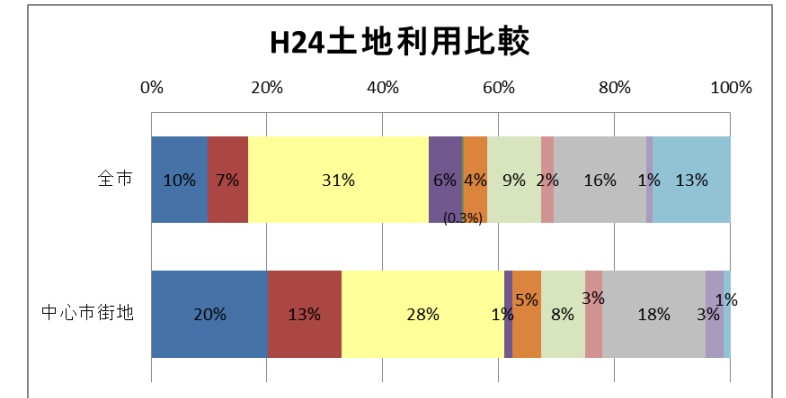
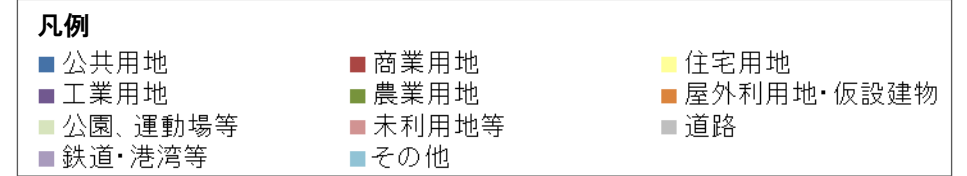
- ・ 全市と比較して、中心市街地を含む全町丁目の平均世帯人数は少ない
- ・ 中心市街地を含む全町丁目の人口は増加傾向であるが、世帯人数は5%の減少傾向にある
- ・ 10町丁目のうち、宮町一丁目の人口が全体の24%を占め、最も多い



2. 府中市中心市街地の現況と課題

(2) 土地利用現況

- 市全域と比べ、中心市街地にふさわしく、公共施設や商業が集積している
- 中心市街地を含む全町丁目を比較すると、宮西二丁目は商店街や公共サービス機能が集積している
- 宮町一丁目は再開発事業により、複合施設が立地したため、住宅系及び商業系用途がそれぞれ3割程度占めている
- 寿町一丁目及び寿町二丁目は高校やスポーツ施設を含むため、公共施設の割合が多くなっている

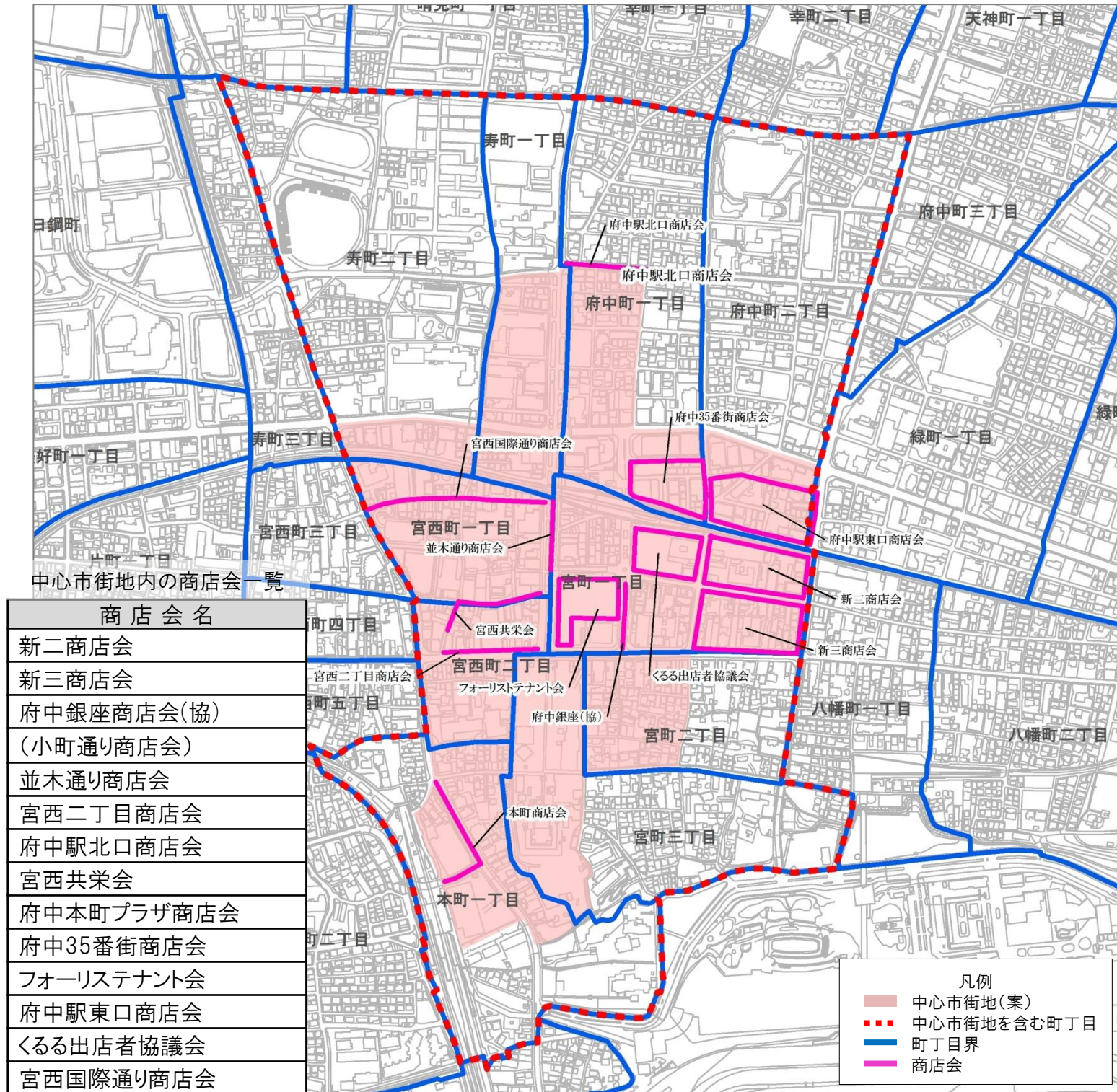


2. 府中市中心市街地の現況と課題

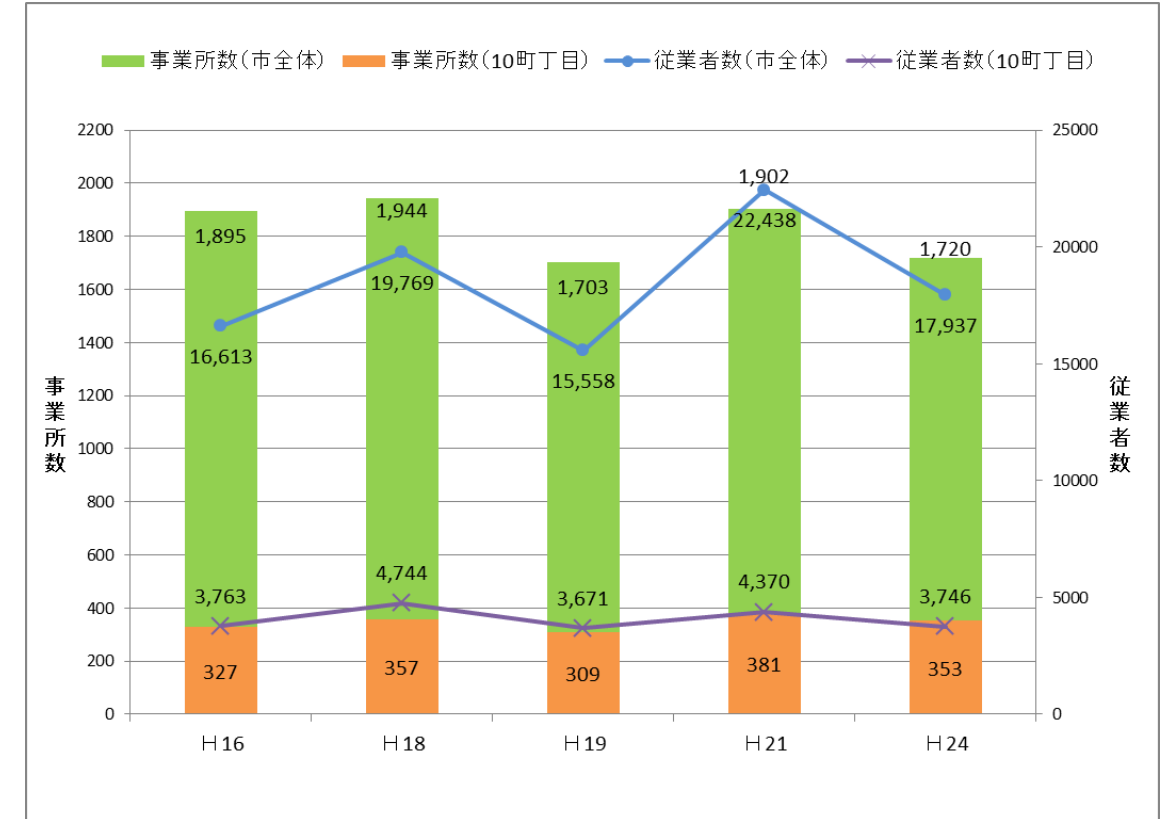
(3) 商業(商店街)

- 中心市街地の事業所数は横ばいである
- 中心市街地内の府中商店連合会の会員数は過去5年のうち平成22年のピーク時に比べ、平成26年には1.5割減少している

■ 中心市街地内の商店会分布図

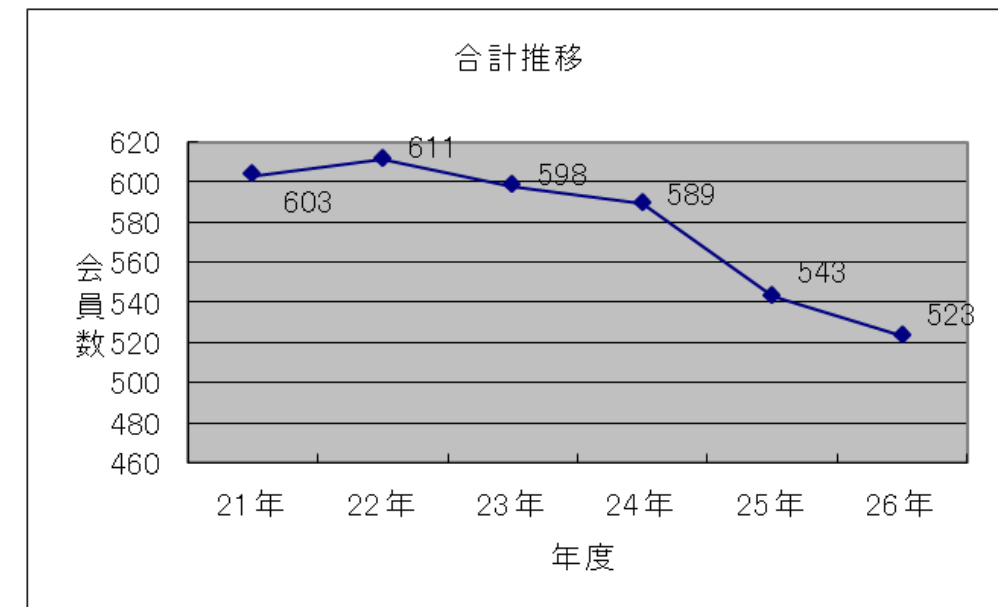


■ 全市及び中心市街地の事業所数、従業者数の推移(卸売業・小売業)



出典:平成16、19年商業統計、平成18年事業所・企業統計、平成21年経済センサス

■ 中心市街地内の府中商店街連合会会員推移

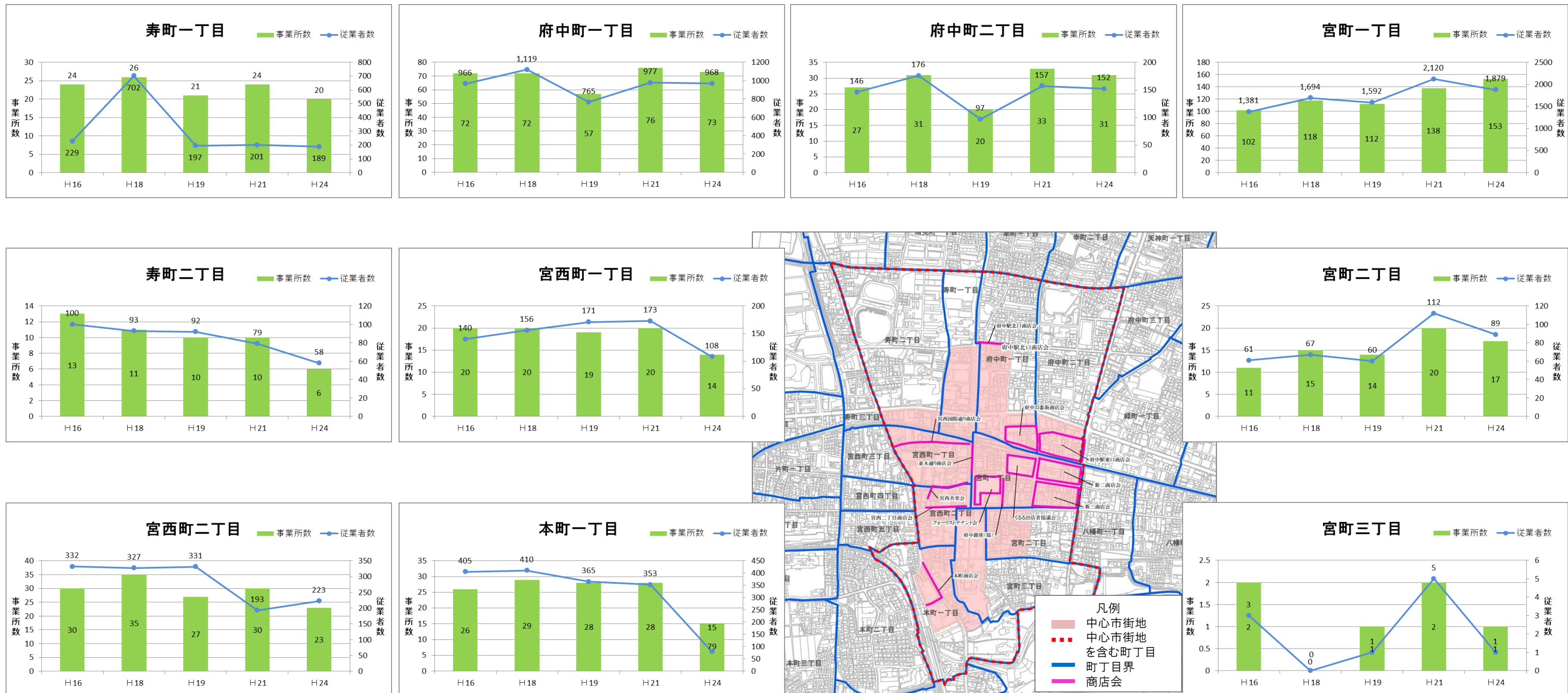


出典:府中商店街連合会

2. 府中市中心市街地の現況と課題

(4) 商業(卸売業・小売業)

- 平成21年以降、従業者数は全体的に横ばいである
- 平成17年に府中駅南口市街地再開発・第三地区に商業住居複合施設がオープンしている



出典: 商業統計(H16,H19)、事業所・企業統計(H18)、経済センサス(H24,H26)

2. 府中市中心市街地の現況と課題

(5) 商業(商店街の取り組み)

- ・ 市民と商店街を結ぶための取り組みは、「人づくり」「魅力づくり」「交流づくり」のそれぞれにおいて様々な施策が検討されている
- ・ 一部、未実施のものもあり、今後はエリアマネジメント等も通じて実践していく

(1) 商店街・市民との協働体制の推進/人づくり

| 推進目標に対応した施策 | 実施事業 | 実施主体(担当部署) | 実施状況 | 備考 |
|-----------------------|-------------------|-------------------------|---------|----------------------------------|
| ① 商人塾の開催 | 府中商人塾 | むさし府中商工会議所 | 実施 | |
| ② 女性ビジネス塾の開催 | 開業支援セミナー | 府中市女性センター むさし府中商工会議所 | 一部実施 | 女性のみを対象とはしていないが、開業支援セミナーは実施 |
| ③ 協働体制づくりのためのアドバイザー派遣 | 商店会等アドバイザー派遣事業 | 府中市経済観光課 むさし府中商工会議所 | 実施/実績なし | 事業は実施したが、本施策に当たる実績はなし |
| ④ 地域商店街復興プランの策定支援 | 商店会等アドバイザー派遣事業 | 府中市経済観光課 むさし府中商工会議所 | 実施/実績なし | 事業は実施したが、本施策に当たる実績はなし |
| ⑤ 交流機会の拡大 | 中小企業インターネット活用支援事業 | むさし府中商工会議所 | 実施 | ア)「たまごネット」の活用 イ)パソコン教育サポートを実施 |
| ⑥ インターンシップ事業の拡充 | 職場体験学習 | 府中市教育委員会 | 実施/実績なし | 中学生の職場体験は実施しているが、本施策に当たる実績はなし |

(2) 市民・顧客のニーズに応える商店街づくりの推進/魅力づくり

| 推進目標に対応した施策 | 実施事業 | 実施主体(担当部署) | 実施状況 | 備考 |
|------------------------|--|------------------------|---------|-----------------------|
| ① 地域資源マップの作成支援 | 未実施 | | 実施/実績なし | 地域アプリを作成中 |
| ② 地域の人々の参加による商店街評価の導入 | 未実施 | | 未実施 | |
| ③ 一店逸品運動など、個店の魅力づくりの支援 | 特産品等開発支援事業 中小企業事業資金融資のあっせん 信用保証料補助 | 府中市経済観光課 むさし府中商工会議所 | 実施 | |
| ④ 経営相談・指導体制の充実 | 小規模事業者等指導事務委託 経営情報提供事業 | むさし府中商工会議所 | 実施 | |
| ⑤ 地元農業との連携 | 商店街活性化事業 | 府中市経済観光課 むさし府中商工会議所 | 実施/実績なし | 事業は実施したが、本施策に当たる実績はなし |

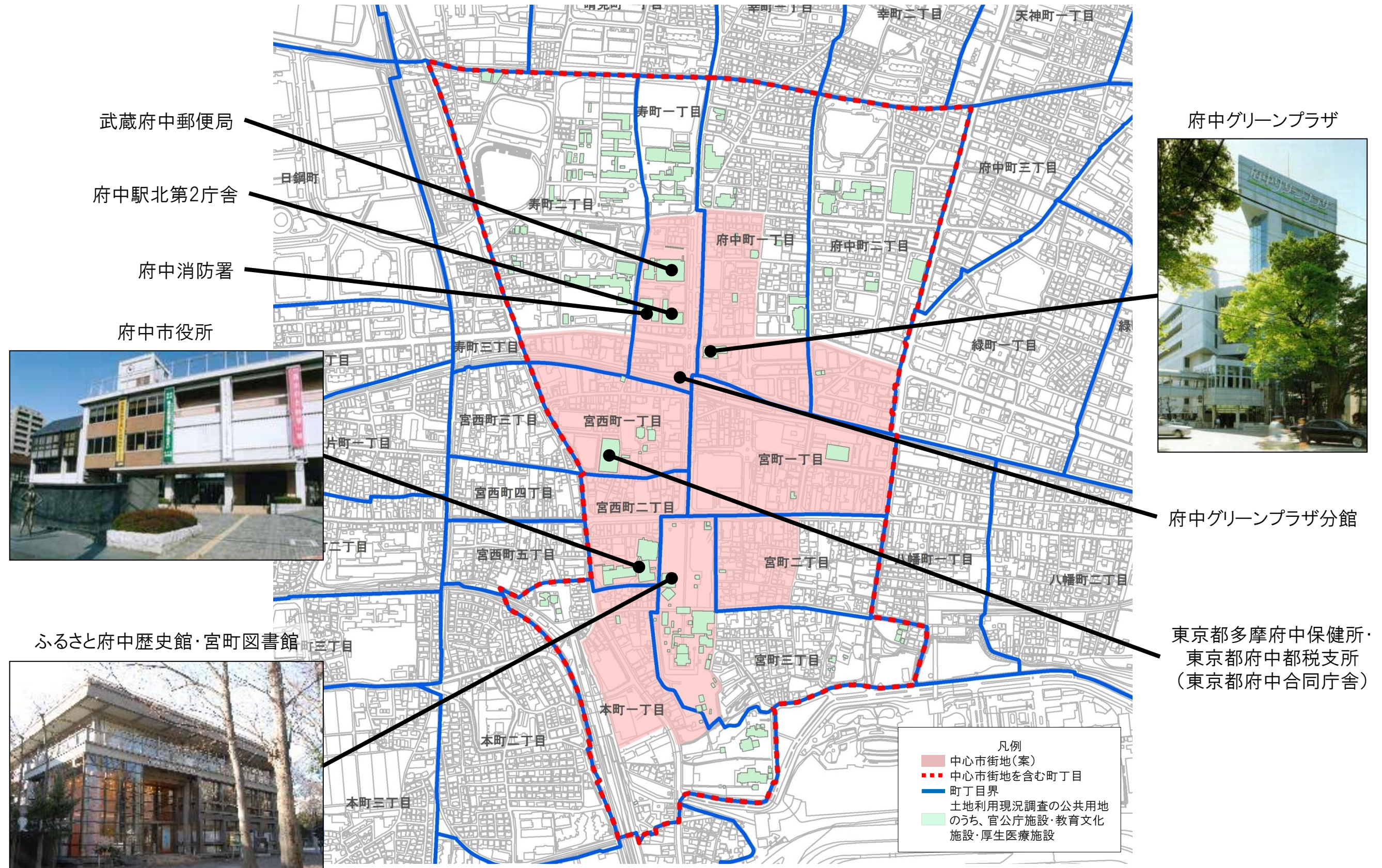
(3) 地域を元気にするコミュニティ・イベントの推進/交流づくり

| 推進目標に対応した施策 | 実施事業 | 実施主体(担当部署) | 実施状況 | 備考 |
|---------------------|-----------------------------|------------------------|---------|-----------------------|
| ① 市民ボランティアの育成 | 商店会等アドバイザー派遣事業 | 府中市経済観光課 むさし府中商工会議所 | 実施/実績なし | 事業は実施したが、本施策に当たる実績はなし |
| ② イベントアドバイザーの派遣 | 商店会等アドバイザー派遣事業 商店街イベント事業 | 府中市経済観光課 むさし府中商工会議所 | 実施 | |
| ③ 魅力的な商工まつりの開催 | 商工まつり | むさし府中商工会議所 | 実施 | |
| ④ 市全域の商業・商店街の活性化の推進 | 府中大商業祭 | むさし府中商工会議所 | 実施 | |
| ⑤ 商いと暮らしの教室の開設 | 未実施 | | 未実施 | |
| ⑥ 地域通貨制度の検討 | 地域通貨制度 | むさし府中商工会議所 | 実施/実績なし | 実施に向け検討中 |

2. 府中市中心市街地の現況と課題

(6) 公共施設

- 府中駅周辺には、府中市の公共施設に加え国・都の出先機関があり、行政の窓口機能が集積されている



1. 事業候補の概要

- 第6次府中市総合計画に基づき、施設整備・ソフト事業を進める
- 府中駅南口地区の再開発を進め、府中市の表玄関にふさわしい街並みの整備を進める
- 府中本町駅前の武蔵国府跡等をはじめ、中心市街地内に存する歴史的文化的資源の活用を目指す

| | | | |
|--|---|--|--|
| <p>コミュニティバス運行補助事業</p> <p>交通不便地域の解消や高齢者等交通弱者の交通手段の確保を目的に、京王バス中央株式会社と連携し、府中市コミュニティバス「ちゅうバス」を運行する。平成27年4月現在、市内5路線7ルートで運行しており、年間約200万人の利用がある。</p> | <p>商店街活性化事業</p> <p>装飾街路灯の新設・修繕・撤去及びリーフレットの作成等の販売促進ほか市内商店街が行う各種活性化事業に要する費用に対して補助を行う。</p> | <p>けやき並木通り周辺地区道路等包括管理事業</p> <p>インフラの安全性と将来まで維持することを目的とし、試行的に行う事業。道路等の維持管理業務について、複数年間1つの企業体に包括的に委託するもの。民間のノウハウやスケールメリットを活かし、経費削減と市民サービス向上を目指す。</p> | <p>商店街イベント事業</p> <p>市内商店街が行う各種イベント事業に要する費用に対して補助を行う。</p> |
| <p>府中市公共施設マネジメントモデル事業(モデル事業1)</p> <p>府中駅周辺に設置されている多種多様な公共施設の今後の活用について、各施設単位ではなく、複数の施設を組み合わせ、より効率的かつ効果的な方法を検討する。</p> | <p>府中駅南口第一地区再開発市民活動拠点施設整備事業</p> <p>『市民が主役のまちづくり』の象徴として、府中駅前の利便性の高い場所に市民活動拠点を整備することにより、市民団体等の地域貢献活動を幅広く支援するとともに、市民団体同士が交流を持ち、自主的に連携を深められる環境を整える。また、市民が市政に関する情報を把握して市民活動に活用できるよう、様々な情報提供のための施設を併設する。</p> | | <p>市街地再開発事業</p> <p>市の商業中心地区である府中駅南口地区において、狭あい道路や密集した木造建築物の解消と駅前広場等の公共施設の整備を進め、市の表玄関にふさわしい街並みの形成を図る。</p> |
| <p>新庁舎建設事業</p> <p>市役所本庁舎は築50年以上経過し、平成21年度に東西庁舎で耐震診断を実施したところ、一部で耐震基準を満たしておらず「地震に対して危険性がある」との結果が出ている。</p> <p>このため、早期の庁舎整備の実現に向けた具体的な取組を進め、平成27年2月に基本計画を策定し、6次府中市総合計画の重点プロジェクトで示された、「市民に親しまれ、府中らしさを受け継ぐまちづくりの拠点となる庁舎」の完成に向けた業務を行う。</p> | <p>自転車駐車場管理運営事業</p> <p>市立自転車駐車場の円滑な業務管理を目的に、管理運営、清掃、警備設備点検等の業務委託を行うとともに、自転車の安全利用を推進するため、自転車無料点検を行う。また、施設が老朽化しているため、設備等の修繕を適宜行う。</p> | | <p>駅周辺自転車対策事業</p> <p>市内の各駅周辺に自転車誘導整理員を配置し、自転車利用者に対し自転車駐車場に駐車するよう誘導を行うとともに、放置自転車の撤去を行い、良好な生活環境の確保に努める。</p> |
| <p>国史跡武蔵国府跡(国司館地区)保存活用整備事業</p> <p>JR府中本町駅前に存する国史跡武蔵国府跡と指定された国司館跡と徳川家康府中御殿に関連する遺構を、将来に亘って適切に保存し、歴史的価値を広く発信していくとともに、内外から多くの人々が集客する賑わいと魅力ある空間を創出するため、史跡の活用と整備を図る。</p> | <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地 中心市街地を含む町丁目 町丁目界 | | |

1. 事業候補の概要(事業メニューの一覧表)

| 補助事業名 | 内容 | 担当官庁 | 想定事業 |
|--|--|-------|---|
| 路外駐車場についての都市公園の占用の特例 | 都市公園の地下に設けられる、認定基本計画に定められた路外駐車場整備を行うに当たり公園管理者は占用の許可を与える | | |
| 社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業) | 市街地の再生、再構築を促進するため、市街地再開発事業に係る施設整備等に対して支援 | 国土交通省 | 府中駅南口第一地区再開発事業 |
| 社会資本整備総合交付金(都市・地域交通戦略推進事業) | 都市再生を推進するため、徒歩、自転車、自動車、公共交通など連携が図られた自由通路、地下街、駐車場等の公共的空間や公共交通などの都市の交通システム整備に対して支援 | 国土交通省 | |
| 社会資本整備総合交付金(道路事業) 地域自主戦略交付金(道路事業) | 土地機能の増進及び経済活力の向上により、活性化に資する道路整備に対して支援 | 国土交通省 | |
| 社会資本整備総合交付金(道路事業(街路)) | 歩行者空間の創出や移動の利便性、快適性の向上等の活性化に資する事業、アクセス向上させる幹線街路、交通結節点の整備、公共交通機関を支援する街路、駐車場整備、自転車駐車場整備、歩行者空間を創出する街路、無電柱化推進事業、土地利用を促進する街路、総合交通戦略推進事業 | 国土交通省 | 宮西町地区道路整備計画事業 庁舎建設事業 国史跡武蔵国府跡御殿地地区の整備事業 |
| 社会資本整備総合交付金(下水道事業、都市水環境整備下水道事業) | 環境改善や防災機能の向上を図るため、汚水処理、浸水被害防止、地震対策及び再生水のせせらぎ水路活用を目的とした下水道整備に対して支援 | 国土交通省 | 庁舎建設事業 |
| 社会資本整備総合交付金(バリアフリー環境整備促進事業) | バリアフリー法に基づく建築物のバリアフリー化等の環境整備の促進を図るため、基本構想の策定、基本構想等に従って行われる動く通路、スロープ、エレベータ等の整備に対して支援 | 国土交通省 | |
| 都市開発資金(都市環境維持・改善事業資金) | エリアマネジメント事業を行う都市再生整備推進法人又はまちづくり法人に貸付を行う地方公共団体に対する無利子貸付 | 国土交通省 | |
| 社会資本整備総合交付金(優良建築物等整備事業) | 市街地住宅の供給等に資するため、土地の利用の共同化、高度化等に寄与する優良建築物等の整備に対して支援 | 国土交通省 | |
| 社会資本整備総合交付金(住宅市街地総合整備事業) | 快適な居住環境の創出、都市機能の更新、密集市街地の整備改善及びまちなか居住の推進等を図るため、住宅等の建設、公共施設等の整備等について総合的に交付 | 国土交通省 | |
| まちづくり計画策定担い手支援事業 | 都市計画の提案の促進を図ることを目的とし、地域におけるまちづくり担い手に対して必要な経費の支援 | 国土交通省 | |
| 地域用水環境整備事業 | 農業用水の保全等、農業水利施設の整備等の一体的に親水護岸、せせらぎ水路等の整備に対して支援 | 農林水産省 | |
| 文化財建造物保存修理等事業 | 文化財建造物を保存、活用するため、国指定等の重要文化財等の保存修理等に対して支援 | 文部科学省 | |
| 社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業) 地域自主戦略交付金(暮らし・にぎわい再生事業) | 都市機能のまちなか立地支援、空きビル再生、多目的広場等の整備並びに関連空間整備や計画作成、コーディネートを総合的に支援 | 国土交通省 | 府中駅南口第一地区再開発事業 けやき並木周辺活性化整備(沿道セットバック) 庁舎建設事業 国史跡武蔵国府跡御殿地地区事業 公共施設マネジメント事業 |
| 医療提供体制施設整備交付金 | 医療施設等の施設整備について支援 | 厚生労働省 | |
| 社会福祉施設等施設整備費補助金 | 障害者の就労移行支援、生活介護、自立訓練等、児童福祉施設、保護施設等の施設整備について支援 | 厚生労働省 | |
| 安心こども基金 | 賃貸物件による保育所の設置に要する費用の一部を補助 | 厚生労働省 | |
| 保育環境改善等事業 | 駅前の利便性の高い場所等にある賃貸物件等に保育サービス提供施設を設置するための環境改善等の支援 | 厚生労働省 | |
| 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 | 地域密着型サービス拠点等の面的整備を推進するとともに先進的な取組に対する支援 | 厚生労働省 | |
| 公立文教施設の整備 | 地域コミュニティの拠点としての公立学校施設や談話室、トレーニング室等を備えた公立社会体育施設の整備に対して支援 | 文部科学省 | |
| 中心市街地共同住宅供給事業 | 中心市街地において、優良な共同住宅の供給を支援 | 国土交通省 | |
| 社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業) 地域自主戦略交付金(地域住宅計画に基づき事業) | 公営住宅の建設や面的な居住環境整備など地域における住宅施策を推進することに対して支援 | 国土交通省 | |
| 地域支援事業交付金 | 要介護、要支援状態となることを予防する事業等に対して支援 | 厚生労働省 | |

1. 事業候補の概要(事業メニューの一覧表)

| 補助事業名 | 内容 | 担当官庁 | 想定事業 |
|--|--|----------|-----------------|
| 中小小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣認定 | 認定特定民間中心市街地活性化事業者が、中小小売商業構造の高度化に資する事業に対して支援 | 経済産業省 | |
| 特定商業施設等整備事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣認定 | 認定特定民間中心市街地活性化事業者が、賃貸等により利用権を得た土地又は建物において実施する商業施設及び商業基盤施設の整備並びにテナントへの貸借等の一元的な管理運営を行う事業に対して支援 | 経済産業省 | |
| 戦略的中心市街地商業等活性化支援事業 | 民間事業者、商業者、まちづくり会社等が地域と連携を図りながら実施する商業施設等の整備事業や商業等の活性化に寄与する事業、中心市街地活性化協議会運営費に対し支援 | 経済産業省 | |
| 中心市街地活性化ソフト事業 | 市町村が単独事業として行うソフト事業(イベント等)に要する経費の一部を支援 | 総務省 | 活性化におけるイベント事業 |
| 中心市街地再活性化特別対策事業 | 市町村が単独事業として中心市街地再活性化のために行う施設整備等の事業に対して支援 | 総務省 | |
| 中心市街地商業活性化診断・サポート事業 | 中心市街地活性化協議会の設立に対しサポート事業 | 中小基盤整備機構 | |
| 中心市街地商業活性化アドバイザー派遣事業 | 中心市街地活性化協議会の設立、運営、ソフト事業の実施に対して専門家派遣事業 | 中小基盤整備機構 | |
| 中心市街地商業活性化アドバイザー派遣事業(商店街) | 商店街が実施する個別事業等について専門家派遣を行いアドバイスを受ける | 中小基盤整備機構 | |
| 中心市街地商業等活性化支援事業のうち診断、助言等支援事業 | 専門家派遣により調査分析、関連データの調査、現地ヒアリングによる診断、助言の支援 | 経済産業省 | |
| 中心市街地商業等活性化支援業務のうち人材育成事業 | 先進地の現地研修の実施等による支援 | 経済産業省 | 地区計画に関する調査、素案作成 |
| 乗合バスの利用者の利便の増進のための事業に係る特定民間事業計画の主務大臣認定 | 特定民間事業計画の認定を受けた場合、運行回数の増加に係る運行計画変更について事後の届出となる | 国土交通省 | |
| 都市環境改善支援事業 | 都市環境が創出される地区において、計画コーディネーター、都市環境維持・改善計画の作成、社会実験、実証事業等の取組に対して支援 | 国土交通省 | |
| 鉄道駅総合改善事業費補助 | 市街地再開発事業、自由通路の整備等の事業と一体的に行われる鉄道駅のホームやコンコースの拡幅等、駅機能を総合的に改善する事業に対して支援 | 国土交通省 | |
| 地域公共交通確保維持改善事業(地域公共交通確保維持事業、地域交通バリア解消促進等事業、地域公共交通調査事業) | 地域公共交通の確保、維持、改善に対して支援 | 国土交通省 | |
| 成長産業、企業立地促進等施設整備費補助事業 | 公益法人等が行う共用施設等の整備に対して支援 | 経済産業省 | |

2. まちづくりの考え方

(1) 上位計画における府中市中心市街地整備の方針等の整理

①東京都市計画区域整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン/多摩部19都市計画区域整備、開発及び保全の方針)(平成26年12月)

◇目標年次:2025年(平成37年)

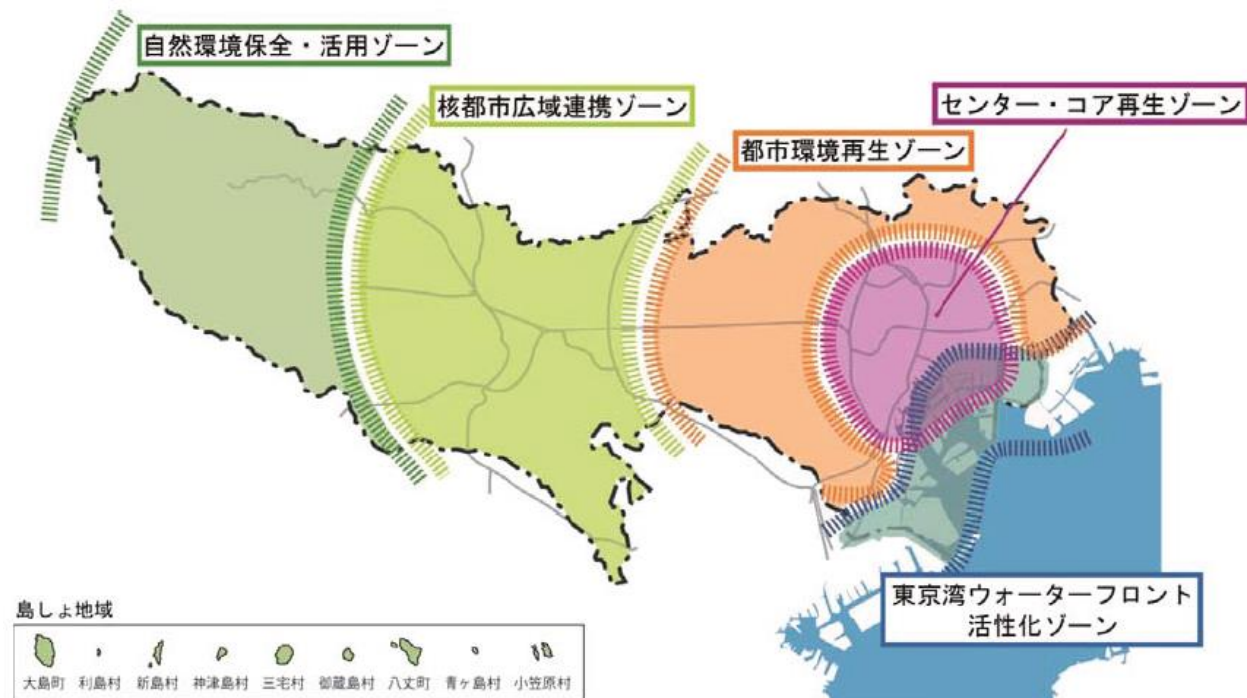
◇基本理念:「世界の範となる魅力とにぎわいを備えた環境先進都市東京の創造」

◇府中市中心市街地の方針等

府中市は、「核都市広域連携ゾーン」に含まれ、生活拠点都市として位置づけられ、整備方針等は以下のとおり。

駅周辺では、道路の整備や商業・業務・文化・居住機能などの集積により、市の中心拠点としての商業活動の活性化が図られるとともに、地域のシンボルとなっている 大國魂神社やけやき並木と調和のとれたにぎわいのある生活拠点を形成する。

■ゾーン区分



②東京都再開発方針(平成26年)

再開発方針は、市街地における再開発の各種施策を長期的かつ総合的に体系づけたマスタープランであり、都市計画区域の整備、開発及び保全の方針などと共に、土地利用、都市計画道路、市街地開発事業などの個別の都市計画の上位に位置づけられている。

◇府中市の基本方針

<拠点の整備>

・府中駅周辺地域は、土地の高度利用を促進し、景観に配慮した魅力ある中心拠点としての市街地整備を図る。

<安全な市街地の整備>

・既成市街地の更新を図り、木造密集市街地の解消及び幹線道路沿道の不燃化を促進する。
・雨水貯留浸透施設の設置等、総合治水対策を進める。

<快適な居住環境の整備>

・住宅地は、緑豊かな住宅地とし、都市施設の整備と住環境の改善・整備を促進する。

<自然や歴史・文化などの環境をいかした整備>

・緑の確保や街なみの整備による、潤いのある市街地の形成を進める。

③東京都住宅市街地の開発整備の方針(平成26年7月)

良好な住宅市街地の開発整備を図るための長期的かつ総合的なマスタープランとして、都市計画区域内の住宅市街地の開発整備の構想の明確な位置付けを行う。

◇府中市の住宅市街地の整備又は開発の方針

・駅やその周辺の再整備の機会を捉えて、集合住宅や生活支援機能の集積等を計画的に進め、駅周辺を地域の住生活を支える拠点として育成していく。

・建物の高さ制限や敷地面積の最低限度等を、高度地区、地区計画、建築協定等で定めることにより、敷地の細分化等による住環境悪化の防止、沿道の緑化等を図りつつ、良好な街並みの形成を推進していく。

・住宅市街地の更新の機会を捉え、スプロール化によって形成された、基盤が未整備な住宅市街地の再編に取り組み、良好な住環境を形成していく。

2. まちづくりの考え方

(1) 上位計画における府中市中心市街地整備の方針等の整理

④第6次府中市総合計画

◇目標年次：2021年(平成31年)

◇基本理念：市民がまちづくりに主体的に参加しながら、相互に尊重し協力し合い、家族や地域でのつながりを大切に、ふるさと府中の歴史・文化や自然環境を守り愛着をもって、安全安心で健やかに暮らすこと

◇府中市中心市街地の方針等

<市の役割>

- ・ けやき並木と調和した魅力ある中心拠点となるよう、府中駅南口地区再開発事業を推進するとともに、市民や事業者と協働し、まちの魅力を創造する取組を展開する。また、市の内外に積極的な情報発信を行い、府中の魅力を伝えていく。
- ・ 長期的視点に立ち、けやき並木の保護対策に取り組むとともに、けやき並木と調和の取れた景観誘導を進める。併せて、けやき並木通りの歩行者専用道路化を着実に推進した上で、けやき並木を活用したまちづくりを進め、まちの活性化を図る。

<市民の役割>

- ・ 拠点整備について、考えたり、話し合うなど、事業に協力する。
- ・ けやき並木の保護活動などに積極的に参加する。
- ・ 拠点整備について、市を含め、お互いに連携を図り、魅力ある市街地形成を進めるとともに、イベントを行うなど、ハードとソフトの両面を備えた魅力あるまちづくりを進める。

⑤府中市都市計画マスタープラン(平成22年3月)

◇目標年次：2028年(平成40年)

◇将来都市像：「心ふれあう 緑ゆたかな 住みよいまち」～緑と歴史と文化を育むまち 府中～

◇府中市中心市街地の方針等

<地域の将来像及びまちづくりの目標>

(1)大國魂神社・けやき並木・武蔵国府跡を核とした歴史と風格のあるまち

- ・ 大國魂神社の祭りが、地域交流の場となり、次世代を育てる地域の核となるよう新しい市民にも参加してもらい、祭りを継承する。
- ・ 大國魂神社とくらやみ祭を、重要な観光資源として生かす。
- ・ 大國魂神社、けやき並木、武蔵国府跡などの景観資源との調和を図るまちづくりを進める。

(2)中心拠点としてのにぎわいのあるまち

- ・ 府中市の中心拠点として、活気ある商店街づくりと商業活動の活性化を図る。

(3)災害に強いまち

- ・ 木造住宅の耐震化などの災害対策を進め、安全確保を図る。

<市街地整備方針>

(1)府中駅南口地区市街地再開発事業

- ・ 自転車及び自動車駐車を整備し、違法駐車をなくし、良好な環境の整備に努める。
- ・ けやき並木に配慮した形態、配置とする。

(2)けやき並木と調和した風格あるまち並みの形成

- ・ けやき並木通り沿道において、まちづくりのルールを定め、けやき並木と調和した風格あるまち並みの形成を推進する。
- ・ けやき並木に、市民が憩い、集えるような空間の創出を目指す。

(3)府中駅と府中本町駅の接続

- ・ 府中駅と府中本町駅間の接続の向上を図る。

(4)けやき並木を憩いの空間として目指す取り組みの推進

- ・ 府中市を代表する歴史、文化的財産であり、市のシンボルでもある国指定天然記念物「馬場大門のケヤキ並木」を保全しながら、市民が憩い、集える空間とすることを旨とする。

(5)歴史的資源を生かした景観

- ・ けやき並木や神社境内の樹木の保全を進めるとともに、周辺で建築する際には、これらの樹木の保全に配慮した配置とし、敷地内の緑化を進め、連続した緑を形成する。
- ・ 建築物や広告物等を設置する際は、けやき並木や大國魂神社の緑、周辺のまち並みと調和のとれた形態、配置とし、風格あるまち並みの形成を図る。
- ・ 地上部だけでなく地下部も壁面を後退し、透水性舗装とするなど、けやきの保全に配慮する。武蔵国府跡周辺においては、歴史あるまち並みに配慮した景観とする。

⑥府中市インフラマネジメント計画(平成25年1月)

◇目標年次：2052年(平成64年)(平成26年度から40年間)

◇計画の目的：「府中市インフラマネジメント白書」で把握した現状から、市民生活の安全確保を目的としてインフラに係る今後の管理方針を示すもの。

◇施策

(1)歳入の確保

- ・ サービス料金の適正化
- ・ ネーミングライツの導入 など

(2)維持管理施策

- ・ 日常対応の基準運用
- ・ 包括的民間委託の実施
- ・ 管理情報の電子化
- ・ 不具合の通報制度
- ・ インフラ管理ボランティア制度

(3)補修更新施策・施設点検の実施

- ・ 予防保全の実施
- ・ 補修更新工法の見直し

<平成26年度までの実施状況>

- ・ インフラ管理ボランティア制度(市内)
- ・ けやき並木通り周辺地区道路等包括管理委託(中心市街地内)

2. まちづくりの考え方

(2) 中心市街地の活性化の目標(案)

賑わい創出による市民や来街者が集い交流する歴史ある中心市街地の形成

府中市全体がより活力ある地域となるため、その核として魅力と活力を創出する府中市の「顔」にふさわしい中心市街地の形成をめざして、歴史を活かし、人が集い、社会的、経済的、文化的活動が活発に行われ、府中市の活気を中心となるとともに、府中市全域にその波及効果を与える、賑わいの創出を図る。

(3) 府中市中心市街地～基本構造の考え方

＜拠点(核)と軸(モール)の基本的な整備＞

一般に、回遊を促進する基本的な構造は「2核1モール」の形成とされる。すなわち、2つの集客、交流の核があり、そこに人が集まることにより、核間の往来が生じるという考え方である。

この往来(回遊)をさらに促進するためには、次のようなことが求められる。

- 通りそのものが安全で、歩いて楽しいこと
(例:舗装のデザイン化、個性的な照明、ストリートファニチャーなどの設置等)
- 沿道ファサード等のルール化など、沿道の市街地が魅力的であること
- 通りの途中に、休憩スペースや景観のアクセントとなる街角広場、ポケットパークなどがあること

